

「防災公園」グループ

事業計画書

公益財団法人東京都公園協会

目 次

I	支出計画	1
II	事業計画	2
1	管理運営に関する基本的事項	2
	防災公園グループの管理における基本理念	2
2	人員配置計画等	4
	(1) 人員配置計画	4
	(2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担	54
	(3) 人材の確保と職員の技術・能力向上への取組	56
3	運営管理計画	58
	(1) 都立公園の管理運営についての方針と具体的な取組	58
	(2) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法	62
	(3) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組	64
	(4) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案	68
	(5) オリンピック・パラリンピックを契機とした公園の魅力向上の取組	71
4	施設維持管理計画	74
	(1) 防災施設の維持管理	74
	(2) 事故、自然災害や感染症等を未然に防ぐための安全対策、発生時の対応	78
	(3) 要望やオリンピック・パラリンピックに向けた施設補修、施設改良への取組	80
	(4) 維持管理業務の進め方（光が丘公園）	84
5	防災業務計画	86
	(1) 防災公園グループとしての平常時の対応	86
	(2) 防災公園グループとしての災害時の対応	88
	(3) 地域との連携、防災訓練の実施	90

I 支出計画

単位:千円

年 度	提案額
28年度	3,294,502
29年度	3,294,502
30年度	3,010,770
31年度	3,010,770
32年度	3,010,770
33年度	3,010,770
34年度	3,010,770
35年度	3,010,770
36年度	3,010,770
37年度	3,010,770
計	30,675,164

II 事業計画

1 管理運営に関する基本的事項

防災公園グループの管理における基本理念

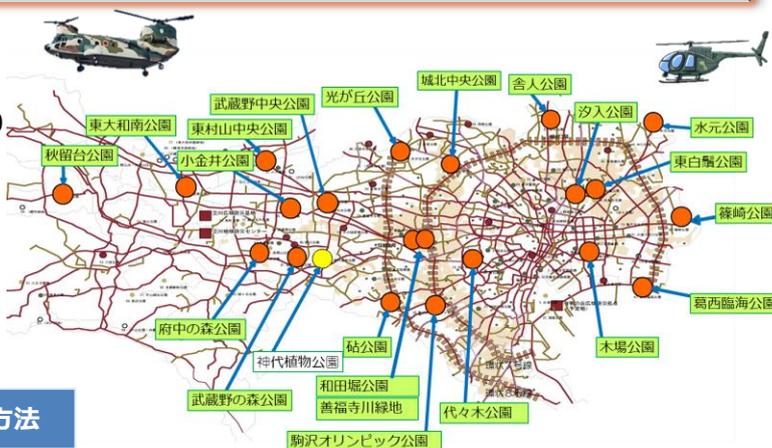
1 本グループの公園の管理運営における基本理念

- 本グループの公園は、震災時に自衛隊や消防・警察など広域支援・救助部隊のヘリコプターによる救出救助活動を行うための、「大規模救出救助活動拠点」等に指定されている 21 箇所の公園で構成されています。
- これらの公園は、いざというときに人々の命を守る「避難場所」等としての役割も担っており、これらの重要な防災機能を、東京都や地元自治体をはじめ関係機関等との密接な連携・協力体制を更に強固なものとする事により、発災時に迅速かつ的確に発揮できるよう、適切な管理運営を進めていきます。
- また、首都東京を代表する大規模公園として、水と緑のネットワークの拠点となり、東京の風格ある都市景観を形成する公園として、効率的・効果的な維持管理により魅力の向上と利用促進・活性化に努めていきます。
- 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として、都立公園が率先して国内外の人々を迎え、おもてなしを行うため、安全・安心で快適な公園環境を守り育て、次世代に継承していくよう努めます。

私たちは、東京の防災拠点としての防災対応力を一層強化させるとともに、首都東京の顔となる公園としての魅力向上と活性化を図るため、次の基本理念に基づき管理運営を進めてまいります。

人々の命を守る「首都東京のシンボルパーク」

私たち公園協会は、東京都の公園緑地行政の発展を支援し貢献する公的な団体として、60 年余の緑と水に関わる活動により、知識・技術等を蓄積するとともに、行政機関・学識経験者・地域団体等との強い絆を育んできたこれまでの実績とノウハウを活かし、「世界一の都市・東京」に相応しい都立公園の実現に、組織を挙げて取り組んでまいります。



2 基本理念実現のためのノウハウの活用方法

基本理念実現のため、以下の取組方針に基づき、これまで培った経験と知識・技術等を活用します。

取組方針 1 防災対応力の強化

〈大規模救出救助拠点の確保〉

① 発災時のヘリポート確保に向け都総合防災部や自衛隊等と協議、合同訓練等を行ってきた実績を活かし、迅速かつ的確にヘリポート確保等を行う体制づくりを更に強化します。

〈避難場所としての取組〉

- ① 地元区市との間で「防災協力協定」を締結し、防災無線による「防災ホットライン」を構築し避難場所等の運用に係る区市との連携を強化した実績を活かし、公園を中心とした地域の防災対応力の向上に取り組めます。
- ② 地域において培ってきた地元区市や警察・消防等との信頼、協力関係を活かし、地域の防災体制を強化します。
- ③ 地域連携の防災訓練を防災公園グループ全体で年間 60 回以上行ってきた実績・ノウハウを活かし、地域住民の防災関連施設設営への協力を想定した訓練等、防災公園を核とした地域の「共助力」を高めていきます。

〈防災体制の強化〉

- ① 独自の「震災対応マニュアル」に基づく早朝～夜間の発災に備えた参集訓練等の実績を活かし、訓練を更に充実し防災対応力向上を図るとともに、訓練で得た経験をマニュアルに反映させ盤石な体制を構築します。
- ② 防災トイレ組立やかまどベンチ設営訓練等、公園の防災関連施設を活用した訓練やきめ細かい点検を実施してきた経験を活かし、都に協力して更なる防災関連施設の改善等に貢献してまいります。
- ③ 防災公園間のネットワークを形成する、MCA 無線等の情報通信網や、公園間の協力体制を構築してきた実績を活かし、更なる正確かつ迅速な情報収集・伝達と、的確な指示命令体制の構築、公園間の合同での訓練を充実させる等、防災公園グループのネットワークと協力体制をより強靱なものとしします。
- ④ 特約店業者等と合同訓練を行ってきた実績を活かし、造園緑化関連企業等との災害時協力体制を強化します。

〈防災普及啓発〉

① 防災イベントの実施や防災ショールームの開設、防災パンフレットや帰宅支援マップの発行等により防災の普及啓発を行ってきた実績を活かし、都民への防災公園の役割や「自助」「共助」力の普及を更に強化します。

取組方針 2 東京のシンボルパークとしての魅力向上

- ① 長年の公園管理の経験の中で培ってきた管理運営等に関わる知識、技術、ノウハウ等を活かし、公園の自然・文化・歴史的価値を更に高め、未来にレガシーとして着実に継承していく管理運営を行います。
- ② 水元公園の水郷景観など東京を代表する景観づくりを進めてきた経験を活かし、首都東京の風格ある都市景観形成に寄与するため、ランドマークとなる「パークビュースポット」を公園ごとに定め景観づくりを進めます。
- ③ 駒沢オリンピック公園や水元公園 50 周年記念事業等により公園の利用促進、活性化等を図ってきた実績とノウハウを活かし、都立公園の新たな魅力づくりを進め、地域活性化に寄与します。
- ④ ジョギング・ウォーキング教室などスポーツイベントにより公園の活性化やスポーツ振興を進めてきた実績を踏まえ、アライアンスパートナーであるアシックスジャパン株式会社（以下、「アシックス社」という。）がもつノウハウ等を活用し、多様なスポーツ・健康づくりプログラムを展開し、都民の健康増進ニーズに応えるとともに、オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成に貢献します。



開園 50 周年記念祭（水元）

取組方針 3 公園の魅力伝え、利用促進を図る情報発信の強化

- ① これまで培ってきたマスコミや各種広報媒体等との繋がりを活かし、オリンピック・パラリンピック開催を契機として都立公園の魅力をもっと積極的に発信・PRし、利用促進を図ります。
- ② 年間アクセス数 3900 万件を誇る公園協会ホームページの情報発信力を充実させ、公園の活性化を推進します。
- ③ これまで築いてきた近隣交通機関や公共機関などとの良好な関係を活かし、ポスター掲示やパンフレット等の配布協力などを継続・発展させるとともに、協力関係先の一層の拡大を図ります。
- ④ 舎人公園等での、公園ガイドブックや文化財庭園の多言語版リーフレットの実績等を活かし、全公園で「公園総合ガイドブック」多言語版を発行し、ホームページにも掲載し、更なる情報発信の強化に努めます。
- ⑤ 「地域資源マップ」作成等の実績を活かし、「公園からまちを周遊マップ」多言語版等を発行・配布します。
- ⑥ 独自の「サインデザインマニュアル改訂版」により、五輪を視野に公園サイン類の多言語化と改善を進めます。

取組方針 4 安全・安心で快適な公園環境の確保

- ① 主要な公園施設・構造物等について、長寿命化とライフサイクルコストを重視した予防保全型管理への移行を更に進めます。
- ② 樹木の維持管理等、グループ内の共同維持管理作業を充実・発展させ、技能の伝承を図るとともに、スケールメリットを活かした効率的で効果的な維持管理を更に進めます。
- ③ 協会樹木医による高度な樹木診断技術及び各公園に配置された樹木点検員の日常点検による樹木等の安全確保の実績を活用して、安全・安心な公園環境を維持・向上させます。
- ④ 都との強い連携のもと進めてきた、ホームレス対応や屋台監察など適正化への取組を、オリンピック・パラリンピックを契機に更に充実・強化します。
- ⑤ アメニティ巡回等による公園施設の安全確認や不備等の早期発見、公園利用者への案内、利用指導等を引き続き推進します。
- ⑥ 造園緑化・建設関係企業との連携による 365 日 24 時間の安全確保体制構築の実績を更に強化し、安全・安心な公園管理に活用します。



共同維持管理作業（代々木）

取組方針 5 生物多様性保全に配慮した維持管理

- ① 独自に策定した「生物多様性保全戦略」に基づき、NPOやボランティア等と連携し、都市に残された豊かな自然生態系を次世代に継承するため、生物多様性に配慮した計画的な保全管理と普及啓発を行います。
- ② 光が丘公園のNPOと連携した野鳥の生息環境の維持や環境学習の実績等を活かし、各公園での自然資源等の保全管理や普及啓発に活用します。
- ③ 神代植物公園・植物多様性センターで培った科学的知見や技術、大学や専門家との強固なパイプを活かし、水元公園の水産試験場跡地等での希少な植物の保全ほか各公園での生物多様性保全への取組に活用します。

取組方針 6 様々な主体とのパートナーシップの推進

- ① 駒沢オリンピック公園の駒沢大学と連携したイベントの実績等を活かし、多様な魅力あるプログラムを様々な主体と連携して展開することで、公園を中心とした地域の魅力向上と活性化を図ります。
- ② 地域と連携した防災訓練等で培った、各公園の地元との絆や信頼関係を活かし、公園の安心・安全確保への取組や地域連携イベントの充実等、公園が抱える課題の解決や魅力向上に寄与する取組を推進します。
- ③ 花壇づくり等のボランティア団体との間で築いてきた良好な関係を活かし、パークモニターによる調査や、ボランティア等との間のホットラインの構築等、新たな公園管理水準向上に係るシステムづくりを進めます。
- ④ 代々木公園でのクリーン作戦など地域住民等と連携した公園の環境美化に向けた取組を他公園にも拡大し、地域と一体となった公園の美化推進に努めます。

2 人員配置計画等

(1) 人員配置計画

ア 総括表

(単位：人)

管理組織(公園名等)	雇用形態			備考
	常勤職員	非常勤職員	その他(具体的に)	
本社等	20	0		
統括組織(代々木公園内)	8	2		
統括組織(水元公園内)	8	2		
統括組織(小金井公園内)	8	2		
東白鬚公園	3	4	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
木場公園	3	9	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
砧公園	4	8	夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
駒沢オリンピック公園	4	5	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	警備は公園内のスポーツ施設管理者と協力して実施
代々木公園	10	14	昼間警備委託3名	
善福寺川緑地	4	6	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
和田堀公園	1	3	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
汐入公園	3	4	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回
城北中央公園	3	9	昼間警備委託1名、夜間警備委託2名	夜間警備はグループ内を巡回

光が丘公園	5	10	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
舎人公園	4	14	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
水元公園	10	12	昼間警備委託 2 名、夜間巡回警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
篠崎公園	3	7	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
葛西臨海公園	10	7	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
武蔵野中央公園	3	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
府中の森公園	3	6	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
武蔵野の森公園	3	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
小金井公園	8	14	昼間警備委託 2 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
東村山中央公園	3	3	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
東大和南公園	2	5	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
秋留台公園	2	4	昼間警備委託 1 名、夜間警備委託 2 名	夜間警備はグループ内を巡回
計				

※各管理組織の雇用形態の内訳を記入してください。常勤とは週 40 時間程度勤務し貴団体が複数年にわたり雇用する職員とします。

非常勤職員は、パート、アルバイト等臨時に契約する職員とします。

※「本社等」の欄には、貴団体の本社等統括組織に配置する公園管理に係る人員を記入してください。

イ 公園別内訳 【統括組織（代々木公園内）】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	区部統括所長	区部 14 公園の統括責任者、第 1 ブロック 7 公園の管理運営責任者、渉外総合調整、東京都との連絡調整、全体予算管理 等	公園等の管理経験 10 年以上、公園管理運営士、防災士 等	○				40	
	管理運営係長	第 1 ブロックの管理運営の責任者、事業計画進行管理、予算管理等	公園等の管理経験 10 年以上、公園管理運営士等	○				40	
	維持係長	第 1 ブロックの維持管理の責任者、維持管理工事の設計・監督、全公園の直営維持管理作業の指導・監督 等	公園等の管理経験 10 年以上等	○				40	
	防災担当係長	防災公園グループ内の防災推進の取りまとめ	公園等の管理経験 10 年以上、防災士等	○				40	
	管理運営職員	第 1 ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、イベント担当 等	公園等の管理経験 5 年以上、公園管理運営士等	○				40	
	管理運営職員	第 1 ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、企業連携等のコーディネート業務 等	公園等の管理経験 5 年以上、上級救命講習修了等	○				40	
	維持職員	第 1 ブロックの維持管理の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理 等	公園等の管理経験 5 年以上、造園施工管理技士等	○				40	
	維持職員	第 1 ブロックの公園花壇の技術的指導、事業計画進行管理、予算管理 等	花壇の設計・管理等の管理経験 5 年以上 等	○				40	
	管理運営スタッフ	第 1 ブロックの管理運営の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助、イベント担当補助 等	公園等の管理経験 1 年以上		○			36	
	維持スタッフ	第 1 ブロックの維持管理の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助 等	公園等の管理経験 1 年以上		○			36	

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定の上記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【統括組織（水元公園内）】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	担当課長	第2ブロック7公園の管理運営責任者、渉外総合調整、東京都との連絡調整、全体予算管理 等	公園等の管理経験 10 年以上、公園管理運営士等、防災士 等	○				40	
	管理運営係長	第2ブロックの管理運営の責任者、事業計画進行管理、予算管理等	公園等の管理経験 10 年以上、公園管理運営士等	○				40	
	維持係長	第2ブロックの維持管理の責任者、維持管理工事の設計・監督、全公園の直営維持管理作業の指導・監督 等	公園等の管理経験 10 年以上等	○				40	
	防災担当職員	第2ブロックの防災推進の取りまとめ	公園等の管理経験 10 年以上、防災士等	○				40	
	管理運営職員	第2ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、イベント担当 等	公園等の管理経験 5 年以上、公園管理運営士等	○				40	
	管理運営職員	第2ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、企業連携等のコーディネート業務 等	公園等の管理経験 5 年以上、上級救命講習修了等	○				40	
	維持管理職員	第2ブロックの維持管理の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理 等	公園等の管理経験 5 年以上、造園施工管理技士等	○				40	
	維持管理職員	第2ブロックの維持管理の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理 等	公園等の管理経験 5 年以上、造園施工管理技士等	○				40	
	管理運営スタッフ	第2ブロックの管理運営の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助、イベント担当補助 等	公園等の管理経験 1 年以上		○			36	
	維持管理スタッフ	第2ブロックの維持管理の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助 等	公園等の管理経験 1 年以上		○			36	

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【統括組織（小金井公園内）】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	多摩部統括所長	第3ブロック多摩部7公園の統括責任者、渉外総合調整、東京都との連絡調整、全体予算管理 等	公園等の管理経験10年以上、公園管理運営士等、防災士 等	○				40	
	管理運営係長	第3ブロックの管理運営の責任者、事業計画進行管理、予算管理等	公園等の管理経験10年以上、公園管理運営士等	○				40	
	維持係長	第3ブロックの維持管理の責任者、維持管理工事の設計・監督、全公園の直営維持管理作業の指導・監督 等	公園等の管理経験10年以上等	○				40	
	防災担当職員	第3ブロック園の防災推進の取りまとめ	公園等の管理経験10年以上、防災士等	○				40	
	管理運営職員	第3ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、イベント担当 等	公園等の管理経験5年以上、公園管理運営士等	○				40	
	管理運営職員	第3ブロックの管理運営の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理、イベント担当 等	公園等の管理経験5年以上、公園管理運営士等	○				40	
	維持管理職員	第3ブロックの維持管理の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理 等	公園等の管理経験5年以上、造園施工管理技士等	○				40	
	維持管理職員	第3ブロックの維持管理の取りまとめ、事業計画進行管理、予算管理 等	公園等の管理経験5年以上、造園施工管理技士等	○				40	
	管理運営スタッフ	第3ブロックの管理運営の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助、イベント担当補助 等	公園等の管理経験1年以上		○			36	
	維持管理スタッフ	第3ブロックの維持管理の取りまとめ補助、事業計画進行管理補助、予算管理補助 等	公園等の管理経験1年以上		○			36	

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【東白鬚公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・消防・区等との渉外担当、震災時責任者等	公園管理経験 5 年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、防災担当、HP管理、窓口対応、ボランティア対応 等	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	維持管理職員	維持管理作業、グラウンド管理、アメニティ巡回、業者対応等		○				40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応補助、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応補助、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 2 年		○			36	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			27	
委 業 託 務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）			-	-	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【木場公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・消防・区等との渉外担当、震災時責任者等	公園管理経験 9 年・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	所長不在時の代行、窓口対応、ボランティア対応、日常維持管理作業の責任者、業者対応 防災担当等	公園管理経験 7 年・応急手当普及員・公園管理運営士・防災士・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	運営管理職員	窓口の責任者、業者対応、所長・副所長不在時の責任者、アメニティ巡回 等	公園管理経験 5 年・2 級造園技能士・防災士・上級救命講習修了	○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回	公園管理経験 5 年		○	-		30	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験 3 年		○	-		36	
	管理運営スタッフ 3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ 4	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 6 年		○	-		27	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 3 年		○	-		27	
	維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
維持管理スタッフ 5	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27		
委 業 託 務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【砧公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験 15 年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、窓口対応、ボランティア対応、日常維持管理作業の責任者、業者対応等	公園管理経験 13 年、上級救命講習修了、公園管理運営士、2 級造園施工管理技士	○		-		40	
	管理運営職員	日常維持管理作業の責任者、業者対応、センター長・副センター長不在時の責任者、アメニティ巡回 防災担当 等	公園管理経験 6 年、2 級造園技能士、上級救命講習修了、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	維持管理職員	維持管理作業、グラウンド管理、アメニティ巡回、業者対応等		○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○			36	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ 3	巡回警備			○	-		27	
	管理運営スタッフ 4	巡回警備			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 6 年		○	-		27	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
委 業 務 託	夜間警備員（2名）			-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。

※職員一人ごとに記入してください。

※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。

※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。

※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。

※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。

※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分；様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【駒沢オリンピック公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験8年・上級救命講習修了	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、広報、窓口対応、苦情対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当、防災担当等	公園管理経験5年	○		-		40	
	維持管理職員	センター長・副センター長不在時の責任者、維持管理作業、アメニティ巡回、業者対応等	公園管理経験4年・上級救命講習修了	○		-		40	
	維持管理職員	窓口対応、利用者補助、HP管理、アメニティ巡回、ボランティア対応等	公園管理経験6年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験1年		○	-		36	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験4年		○	-		27	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験9年		○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験2年		○	-		27	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験4年		○	-		27	
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【代々木公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園等の管理経験10年以上、公園管理運営士、防火管理者、防災士、上級救命講習修了等	○				40	
	技術係長	維持管理工事の設計・監督、公園の直営維持管理作業の指導・監督等	公園等の管理経験10年以上等	○				40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、徴収事務、ボランティア対応、防災担当等	公園等の管理経験5年以上、公園管理運営士、上級救命講習修了等	○				40	
	管理運営職員	ホームレス、屋台対応等	公園等の管理経験3年以上、上級救命講習修了等	○				40	
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作、造園技能指導等	公園等の維持管理経験10年以上、高所作業車運転資格、造園技能士等	○				40	
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作、造園技能指導等	公園等の維持管理経験7年以上、高所作業車運転資格、造園技能士等	○				40	
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作等	公園等の維持管理経験5年以上、高所作業車運転資格、造園技能士等	○				40	
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作等	公園等の維持管理経験5年以上、高所作業車運転資格、造園技能士等	○				40	
	維持管理職員	維持管理工事の設計・監督、公園の直営維持管理作業の指導・監督等	公園等の維持管理経験3年以上等	○				40	
	維持管理職員	施設管理、植栽管理等	公園等の維持管理経験3年以上、高所作業車運転資格等	○				40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	英会話等		○			30	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	英会話等		○			30	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○			36	
	管理運営スタッフ4	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○			36	
	管理運営スタッフ5	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○			36	
	管理運営スタッフ6	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○			27	
	管理運営スタッフ7	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○			27	
	管理運営スタッフ8	陸上競技場			○			36	
	管理運営スタッフ9	陸上競技場			○			36	
	管理運営スタッフ10	陸上競技場			○			27	
	管理運営スタッフ11	野外ステージ			○			36	
	管理運営スタッフ12	野外ステージ			○			27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回等			○			30	
維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回等			○			36		
委託業務	警備員（昼間）（3名）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○	警備員（昼間）		

※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

イ 公園別内訳 【善福寺川緑地】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園及び和田堀公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動	公園管理経験 20 年、上級救命講習修了、普通自動車第 1 種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、窓口対応、ボランティア対応、業者対応	公園管理経験 7 年、防災士、応急手当普及員	○		-		40	
	管理運営職員	窓口責任者、業者対応、センター長・副センター長不在時の責任者、アメニティ巡回、防災担当	公園管理経験 5 年、上級救命講習修了、防災士	○		-		40	
	維持管理職員 1	日常維持管理作業の責任者、業者対応、アメニティ巡回		○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○			30	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○			27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 3 年		○	-		36	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			36	
	維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			27	
維持管理スタッフ 4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			27		
委 託 業 務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等（和田堀公園含む）		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【和田堀公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	副サービスセンター長	窓口対応、利用者対応、ボランティア対応、日常維持管理作業の責任者、業者対応、防災担当 等	公園管理経験 10 年、上級救命講習修了、普通自動車第 1 種運転免許	○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○			36	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			36	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			36	
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			
				-	-				
				-	-				

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【汐入公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報・窓口担当、ボランティア・渉外担当、震災時責任者	公園管理経験 5 年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、園内維持管理作業、HP 管理、窓口対応、利用者補助等 防災担当 等	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	維持管理職員	グラウンド管理、アメニティ巡回、業者対応等		○				40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 2 年		○			27	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○			27	
委 業 務 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【城北中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時責任者等	公園管理経験6年・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、日常維持管理作業の責任者、ボランティア対応、業者対応、防災担当 等	公園管理経験4年	○		-		40	
	管理運営職員	センター長・副センター長不在時の責任者、HP 管理、アメニティ巡回、広報、窓口対応、所内研修担当、等	公園管理経験4年・防災士	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		30	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ4	窓口対応補助、事務処理補助			○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験7年		○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験6年・2級造園技能士		○	-		27	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助、ボランティア補助	公園管理経験3年		○	-		27	
	維持管理スタッフ4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
維持管理スタッフ5	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27		
委託 業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分；様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【光が丘公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時責任者等	公園管理経験 17 年、上級救命講習修了	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、アメニティ巡回、利用者補助、防災担当 等	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	管理運営職員 1	センター長・副センター長不在時の責任者、窓口責任者、アメニティ巡回、業者対応、HP 管理、等	公園管理経験 3 年、防災士、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営職員 2	窓口、ボランティア対応、地域連携担当、HP 管理、アメニティ巡回等	公園管理経験 3 年、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	維持管理職員	維持管理作業の責任者	公園管理 5 年、3 級造園技能士、上級救命講習修了	○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験 5 年		○	-		36	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ 3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ 4	弓道場			○	-		36	
	管理運営スタッフ 5	弓道場			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	維持管理作業（主に植物管理）、花壇管理	公園管理経験 7 年、2 級造園技能士		○	-		30	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 5	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
業務委託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【舎人公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理所配置人員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験7年、公園管理運営士、2級造園技能士、上級救命講習修了、応急手当普及員、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、HP管理、広報、窓口対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当等	公園管理経験3年、防災士、上級救命講習修了、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営職員	センター長・副センター長不在時の責任者、アメニティ巡回、日常維持管理作業の責任者、業者対応、防災担当等	公園管理経験7年、行政経験（警察）3年、上級救命講習修了、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	維持管理職員	維持管理作業、窓口対応、利用者補助、HP管理、アメニティ巡回等	公園管理経験3年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○	-		30	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○	-		36	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○	-		36	
	管理運営スタッフ4	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等			○	-		27	
	管理運営スタッフ5	ソリゲレンデ			○	-		27	
	管理運営スタッフ6	ソリゲレンデ			○	-		27	
	管理運営スタッフ7	ソリゲレンデ			○	-		27	
	管理運営スタッフ8	陸上競技場			○	-		27	
	管理運営スタッフ9	陸上競技場			○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		36	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		27	
	維持管理スタッフ4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		27	
	維持管理スタッフ5	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		27	
委託業務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

イ 公園別内訳 【水元公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験6年、行政経験（土木）37年、上級救命講習修了、防災士、安全管理者、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	技術担当係長	維持管理工事等設計・監督、都民協働担当、作業計画・日常維持管理作業の責任者、業者対応等	公園管理経験6年、行政経験（造園）38年、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、利用促進担当（HP管理、広報、窓口対応）、都民協働	公園管理経験12年、上級救命講習修了、普通自動車第一種運転免許、公園管理運営士、	○		-		40	
	管理運営職員1	庶務担当、利用促進担当（イベント対応）、防災担当 等	公園管理経験2年	○		-		40	
	管理運営職員2	アメニティ巡回、維持管理責任者、都民協働サポート 等	公園管理経験6年、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営職員3	水生植物センター解説業務		○		-		40	
	造園技能専門職員1	植栽管理、修景物製作、造園技能指導 等	公園管理経験6年、行政経験（造園）37年、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	造園技能専門職員2	植栽管理、修景物製作、造園技能指導 等	公園管理経験23年、行政経験（農園芸）20年、2級造園技能士、普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	維持管理職員1	維持管理作業、アメニティ巡回等	公園管理経験3年	○		-		40	
	維持管理職員2	維持管理作業、アメニティ巡回等	公園管理経験3年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験1年		○	-		30	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験1年		○	-		36	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験1年		○	-		27	
	管理運営スタッフ4	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験1年		○	-		27	
	管理運営スタッフ5	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験1年		○	-		27	
	管理運営スタッフ6	水生植物センター解説補助	公園管理経験1年		○	-		36	
	管理運営スタッフ7	水生植物センター解説補助	公園管理経験1年		○	-		27	
	管理運営スタッフ8	水生植物センター解説補助	公園管理経験1年		○	-		27	
	維持管理スタッフ1	アメニティ巡回、維持管理作業、委託業者指導、都民協働サポート等	公園管理経験3年		○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験1年		○	-		36	
維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験1年		○	-		36		
維持管理スタッフ4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験1年		○	-		36		
委託 業務	警備員（昼間2名）	アメニティ巡回、利用者指導		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

イ 公園別内訳 【篠崎公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・区等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験9年・防災士・応急手当普及員・防火管理者・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、HP管理、広報、窓口対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当、防災担当等	公園管理経験5年・2級造園技能士・応急手当普及員	○		-		40	
	維持管理職員	センター長・副センター長不在時の責任者、アメニティ巡回、日常維持管理作業、業者対応等	公園管理経験8年・上級救命講習修了・防災士・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験5年・上級救命講習修了		○	-		30	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験5年・上級救命講習修了		○	-		36	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回等	公園管理経験5年・上級救命講習修了		○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験6年・普通自動車第一種運転免許		○	-		27	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験7年・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許		○	-		27	
維持管理スタッフ4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		27		
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【葛西臨海公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、渉外担当	公園管理経験 10 年・防火管理者	○		-		40	
	技術担当係長	維持管理責任者、都民協働サポート、委託業者指導、アメニティ巡回等	公園管理経験 5 年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、広報、窓口対応、苦情対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当、防災担当 等	公園管理経験 10 年・上級救命講習修了・応急手当普及員・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営職員 1	窓口対応、利用者補助、HP 管理、アメニティ巡回、ボランティア対応等	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	管理運営職員 2	窓口対応、利用者補助、アメニティ巡回、防災担当等	公園管理経験 5 年	○		-		40	
	維持管理職員 1	維持管理工事の設計・監督、公園の直営維持管理作業の指導・監督 等		○		-		40	
	維持管理職員 2	維持管理作業、アメニティ巡回等		○		-		40	
	維持管理職員 3	維持管理作業、アメニティ巡回等		○		-		40	
	維持管理職員 4	維持管理作業、アメニティ巡回等		○		-		40	
	維持管理職員 5	維持管理作業、アメニティ巡回等		○		-		40	
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ 3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 13 年・上級救命講習修了		○	-		30	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 3 年		○	-		30	
	維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 4 年・2 級造園技能士		○	-		36	
維持管理スタッフ 4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		36		
委託 業務	警備員（昼間 2 名）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2 名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定の上記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

イ 公園別内訳 【武蔵野中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報担当、警察・市等との渉外担当、ボランティア対応、等	公園管理経験7年・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、広報、窓口対応、苦情対応、ボランティア対応、防災担当、所内研修担当等	公園管理経験5年	○		-		40	
	維持管理職員	日常維持管理作業の責任者、業者対応、アメニティ巡回	公園管理経験3年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		27	
委 託 業 務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【府中の森公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報・窓口対応、渉外担当、ボランティア対応、利用者補助、災害時対応等	公園管理経験7年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、広報・窓口対応、苦情対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当、防災担当 等	公園管理経験5年	○		-		40	
	維持管理職員	日常維持管理作業の責任者、業者対応、アメニティ巡回等	公園管理経験3年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	管理運営スタッフ4	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		36	
維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		36		
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定の上記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【武蔵野の森公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・市等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験7年・公園管理運営士・上級救命講習修了・応急手当普及員・防災士・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、窓口対応、ボランティア対応、日常維持管理作業の責任者、業者対応、防災担当 等	公園管理経験1年・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	維持管理職員	日常維持管理作業、業者対応、アメニティ巡回	公園管理経験10年・2級造園技能士・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	管理運営スタッフ	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験11年・普通自動車第一種運転免許・上級救命講習修了		○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園経験6年・普通自動車第一種運転免許・上級救命講習修了		○	-		30	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験3年		○	-		30	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
委 業 託 務	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【小金井公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考	
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）			
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報、苦情対応、警察・市等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験 4 年	○		-		40		
	技術係長	維持管理工事等設計・監督、都民協働担当、作業計画・日常維持管理作業の責任者、業者対応等	公園霊園管理経験 11 年・1 級造園施工管理技士・1 級土木施工管理技士・安全衛生管理者・普通自動車第一種運転免許	○		-		40		
	副サービスセンター長	業者対応、センター長不在時の責任者、アメニティ巡回 防災担当	公園管理経験 7 年・普通自動車第一種運転免許・応急手当普及員	○		-		40		
	管理運営職員 1	窓口対応、利用者補助、HP 管理、アメニティ巡回、ボランティア対応等	公園管理経験 3 年・普通自動車免許	○		-		40		
	管理運営職員 2	窓口対応、利用者補助、アメニティ巡回	公園管理経験 2 年・普通自動車第一種運転免許	○		-		40		
	管理運営職員 3	窓口対応、利用者補助、アメニティ巡回		○		-		40		
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作、造園技能指導 等	公園等の維持管理経験 10 年以上、高所作業車運転資格、造園技能士 等	○		-		40		
	造園技能専門職員	植栽管理、修景物製作、造園技能指導 等	公園等の維持管理経験 7 年以上、高所作業車運転資格、造園技能士 等	○		-		40		
	管理運営スタッフ 1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園管理経験 9 年・2 級造園技能士・普通自動車第一種運転免許・上級救命講習修了		○	-		30		
	管理運営スタッフ 2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園霊園管理経験 10 年・2 級造園技能士		○	-		36		
	管理運営スタッフ 3	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等	公園霊園管理経験 6 年		○	-		36		
	管理運営スタッフ 4	スポーツ施設管理センター			○	-		36		
	管理運営スタッフ 5	スポーツ施設管理センター			○	-		27		
	管理運営スタッフ 6	スポーツ施設管理センター			○	-		27		
	管理運営スタッフ 7	スポーツ施設管理センター			○	-		27		
	管理運営スタッフ 8	スポーツ施設管理センター			○	-		27		
	管理運営スタッフ 9	スポーツ施設管理センター			○	-		27		
	管理運営スタッフ 10	弓道場				○	-		27	
	管理運営スタッフ 11	弓道場			-	○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 8 年			○	-		30	
維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 8 年・普通自動車第一種運転免許			○	-		30		
維持管理スタッフ 3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等				○	-		27		
業務 委 託	警備員（昼間 2 名）	園内巡回、利用者補助		-	-	○				
	夜間警備員（2 名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○				

※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
 ※職員一人ごとに記入してください。
 ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
 ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
 ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
 ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
 ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

イ 公園別内訳 【東村山中央公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・市等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験 5 年・上級救命講習修了・普通自動車第一種運転免許	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、維持管理、アメニティ巡回、利用者補助、HP 管理、防災担当等	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	維持管理職員	維持管理作業、業者対応、アメニティ巡回、利用者補助、イベント補助	公園管理経験 3 年	○		-		40	
	管理運営スタッフ	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ 1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験 2 年		○	-		27	
	維持管理スタッフ 2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等			○	-		27	
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導		-	-	○			

- ※1 枚 1 公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準 1 か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【東大和南公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、広報・窓口対応、渉外担当、ボランティア対応、災害時対応等	公園管理経験7年	○		-		40	
	副サービスセンター長	センター長不在時の代行、維持管理、アメニティ巡回、利用者補助、HP管理、防災担当 等	公園管理経験5年	○		-		40	
	管理運営スタッフ1	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		36	
	管理運営スタッフ2	窓口対応、事務処理補助、アメニティ巡回 等			○	-		27	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		36	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		27	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助 等	公園管理経験2年		○	-		27	
業 務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分；様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】
 スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 公園別内訳 【秋留台公園】

	役職	担当業務内容（具体的に）	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態				一週間の勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		
管理 所 配 置 人 員	サービスセンター長	当該公園の責任者（出納等）、苦情対応、警察・市等との渉外担当、震災時の初動対応等	公園管理経験6年・公園管理運営士、防災士、2級造園技能士	○		-		40	
	副サービスセンター長	所長不在時の代行、HP管理、広報、窓口対応、ボランティア対応、利用者補助、所内研修担当、防災担当等	公園管理経験9年、2級造園施工管理技士、公園管理運営士、普通自動車第一種運転免許、上級救命講習修了、プロジェクトワイルドエデュケーター	○		-		40	
	維持管理スタッフ1	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験13年、2級造園技能士、上級救命講習修了、危険物取扱三種、電気工事士、普通自動車第一種運転免許		○	-		30	
	維持管理スタッフ2	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等	公園管理経験9年、上級救命講習修了、普通自動車第一種免許		○	-		30	
	維持管理スタッフ3	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		36	
	維持管理スタッフ4	植栽管理、施設管理、アメニティ巡回、利用者対応補助等			○	-		27	
業務 委 託	警備員（昼間）	園内巡回、利用者補助等		-	-	○			
	夜間警備員（2名）	夜間の園内巡回、利用者指導等		-	-	○			

- ※1枚1公園として公園名を記入し、全公園分を作成してください。
- ※職員一人ごとに記入してください。
- ※役職については、公園を管理運営するうえで必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入してください。
- ※能力、資格、実務経験等は実際に配置する予定職員を想定のうえ記入してください。
- ※雇用形態は該当する欄に○をつけてください。その他の場合は具体的な雇用の形態を記入してください。
- ※「業務委託」については、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入してください。
- ※本表とは別に職員のローテーション表を作成し提出してください。（標準1か月分：様式任意）

【有料施設の時間外の施設利用への対応】

スポーツ施設の夜間受付は、業務委託により対応

※該当施設があれば必ず記入してください

イ 防災公園ローテーション表【統括組織（代々木公園内）】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
区部統括所長	22	出	出	出		出	出	出	出			出	出	出		出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出
管理運営係長	22	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出		出	出
維持係長	22	出	出	出			出	出	出	出	出			出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	
防災担当係長	22		出		出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	
管理運営職員	22	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	
管理運営職員	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	
維持職員	22		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	
維持職員	22	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	176	6	6	7	7	7	7	8	7	6	7	7	6	7	7	7	7	6	7	6	6	7	7	7	7	7	7	5	7	8	9
管理運営スタッフ	20		出	出	出		出	出		出	出			出		出	出	出			出	出	出	出	出			出	出	出	
維持スタッフ	20	出	出			出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出		出	出	出			
非常勤職員出勤人数	40	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	2	2	1	1	1	2	1	1	1
総出勤数	216	7	8	8	8	8	9	9	8	8	8	8	7	9	8	9	8	8	8	7	8	8	9	9	8	8	8	7	8	9	10
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【統括組織（水元公園内）】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
担当課長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
管理運営係長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出			出	出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	出
維持係長	22		出	出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	
防災担当職員	22	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出		出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	
管理運営職員	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出		出	出		
管理運営職員	22	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出		出		出	出	出		出	出	出	出	出	
維持職員	22	出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出			出	出	
維持職員	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	
常勤職員出勤人数	176	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6	5	6	5	6	6	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	
管理運営スタッフ	20	出	出		出		出	出		出	出	出		出		出	出		出	出		出	出	出		出	出		出	出		
維持管理スタッフ	20	出		出		出		出	出	出		出	出		出	出		出	出		出		出	出	出		出	出		出	出	
非常勤職員出勤人数	40	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	2	1	
総出勤数	216	8	7	7	7	7	7	8	7	8	6	8	7	6	7	7	7	7	8	7	7	7	8	7	7	7	8	7	7	8	7	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ HH : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【統括組織（小金井公園）】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
多摩部統括所長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	
管理運営係長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出
維持係長	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出
防災担当職員	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	
管理運営職員	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出		出
管理運営職員	22	出	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出		出	出	出	出	出		出	出		出	出	出		出
維持管理職員	22	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出
維持管理職員	22	出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出				出
常勤職員出勤人数	176	7	7	5	6	5	7	6	6	6	5	6	6	4	6	7	5	6	7	6	6	5	6	6	5	6	6	6	6	5	6
管理運営スタッフ	20	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出			出	出	
維持運営スタッフ	20		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出
非常勤職員出勤人数	40	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	2	1	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	0	2	1	1
総出勤数	216	8	8	6	7	7	8	7	8	7	6	8	8	5	7	8	7	8	8	7	8	7	7	7	7	8	7	6	7	7	7
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【東白鬚公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出	出		出	出	
副サービスセンター長	22	出		出	出		出	出	出	出			出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
維持管理職員	22	出	出	出		出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	3	
管理運営スタッフ1	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
管理運営スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	20	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出		出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	65	2	2	2	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	
総出勤数	131	5	4	4	5	4	5	4	4	4	5	4	4	4	4	4	5	4	4	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【木場公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出			出	出	出	出
副サービスセンター長	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出
運営管理職員	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2
管理運営スタッフ1	16		出		出	出		出		出		出	出		出			出	出			出	出		出	出		出			
管理運営スタッフ2	20	出		出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出
管理運営スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ5	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
非常勤出勤人数	141	4	5	4	5	5	4	5	5	5	4	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	4	5	4	5
総出勤数	207	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【砦公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出				出	出	出		出	出			出	出	出	出	出		出	出	出		出	出		
管理運営職員	22	出		出	出	出		出	出	出	出			出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	
維持管理職員	22	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	
常勤職員出勤人数	88	3	3	3	3	3	2	4	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
管理運営スタッフ1	20	出		出		出	出		出	出		出	出	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		
管理運営スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ3	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
管理運営スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ3	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	125	4	4	4	4	4	5	3	5	4	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	5	4	4	4	5	4	4	
総出勤数	213	7	7	7	7	7	7	7	8	7	7	6	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	7	7	7	8	7	7	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【駒沢オリンピック公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出		出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出
副サービスセンター長	21	出		出	出		出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出
維持管理職員	22		出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出
維持管理職員	22	出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	87	3	3	3	2	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
管理運営スタッフ1	20	出		出	出			出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出
管理運営スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ1	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
非常勤職員出勤人数	80	3	2	3	3	2	2	3	3	2	3	2	3	3	3	2	3	2	3	3	3	2	3	3	3	2	3	3	2	3	3
総出勤数	167	6	5	6	5	5	5	6	5	5	6	5	6	6	6	5	6	5	6	6	6	5	5	6	6	5	6	6	5	6	6
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【代々木公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出			出	出	出	出	出			出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出
副サービスセンター長	22	出		出	出	出	出			出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出
技術係長	22		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出
管理運営職員	22	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出
造園技能専門職員	22	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出
造園技能専門職員	22		出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出
造園技能専門職員	22	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出
造園技能専門職員	22	出	出	出	出	出			出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出
維持管理職員	22		出	出	出	出			出	出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出
維持管理職員	22	出	出		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出
常勤職員出勤人数	220	7	7	7	8	7	7	6	7	7	8	7	7	8	8	7	7	7	8	8	7	7	8	7	8	7	8	7	7	8	8
管理運営スタッフ1	16		出		出	出		出		出		出	出	出		出			出	出			出	出		出	出		出		
管理運営スタッフ2	16	出		出		出		出		出		出		出		出		出			出	出		出		出		出		出	出
管理運営スタッフ3	20	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	出
管理運営スタッフ4	20		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出
管理運営スタッフ5	20	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出		出		出	出	出	出
管理運営スタッフ6	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ7	15	出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ8	20	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出		出	出
管理運営スタッフ9	20		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出
管理運営スタッフ10	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出
管理運営スタッフ11	20	出	出		出		出	出	出		出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出		出	出	出
管理運営スタッフ12	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出
維持管理スタッフ1	16	出		出		出		出		出		出		出		出		出			出	出		出		出		出		出	出
維持管理スタッフ2	20	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出		出	出
非常勤職員出勤人数	248	8	7	7	7	8	6	8	6	8	7	8	7	8	6	8	7	7	6	7	7	8	7	7	6	9	6	7	7	6	6
総出勤数	468	15	14	14	15	15	13	14	13	15	15	15	14	16	14	15	14	14	14	15	14	15	15	14	14	16	14	14	14	14	14
警備員(昼間) 3名		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
行事等																															

※ 出 : 出勤者

※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【善福寺川緑地】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	
管理運営職員	22		出	出	出		出	出	出		出		出		出	出	出	出		出	出	出		出		出		出	出	出	出	
維持管理職員1	22	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	88	3	3	3	3	2	4	3	4	2	3	2	3	2	3	2	3	3	3	2	4	2	3	3	3	3	2	3	4	3	3	
管理運営スタッフ1	16	出			出		出			出	出		出	出	出		出		出	出	出		出			出		出		出		
管理運営スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ1	20	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	
維持管理スタッフ2	20		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出	出	出	
維持管理スタッフ3	15	出		出		出	出		出	出		出		出		出		出		出		出		出			出		出		出	
維持管理スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	101	4	2	4	4	3	4	3	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4	3	4	3	4	4	3	2	3	4	2	3	5	3	
総出勤数	189	7	5	7	7	5	8	6	7	6	7	5	6	6	6	5	7	7	6	6	7	6	7	6	5	6	6	5	7	8	6	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【和田堀公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
副サービスセンター長	22	出	出		出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	22	1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	
管理運営スタッフ1	20	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出	出		出	出		出		出		出	出	
維持管理スタッフ1	20		出	出	出		出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出	
維持管理スタッフ2	20	出	出	出		出	出	出		出		出		出	出	出			出		出	出	出		出	出	出		出		出	
非常勤職員出勤人数	60	2	3	3	1	2	3	2	1	2	2	3	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	3	2	1	3	1	2	3	1	
総出勤数	82	3	4	3	2	3	3	3	2	3	2	4	2	2	3	3	2	3	2	2	3	2	3	4	3	2	3	2	3	4	2	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 :出勤者
 ※ 出 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【汐入公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出	出	出		出	
副サービスセンター長	22		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		
維持管理職員	22	出		出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出			出	出	出		出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	66	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	3	2	2	
管理運営スタッフ1	20	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		
管理運営スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	65	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	
総出勤数	131	4	4	4	5	4	5	4	5	4	4	4	5	5	4	4	5	4	5	4	5	4	4	4	5	4	5	4	5	4	4	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【城北中央公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出		出	出		出		出		出	出	出	出	出	出	出	出	
管理運営職員	22	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出		出	出	出		出	
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	
管理運営スタッフ1	16	出	出		出		出			出	出		出		出	出			出	出	出		出			出		出		出		
管理運営スタッフ2	15		出	出		出		出		出	出		出		出		出	出			出		出		出			出		出		
管理運営スタッフ3	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出	出			出		出		出	出		出		出	
管理運営スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	20	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出		出	出	出		
維持管理スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ5	15		出		出		出	出	出			出		出			出		出	出	出			出	出		出	出		出		
非常勤職員出勤人数	141	5	5	5	5	5	4	6	4	6	4	5	5	5	4	5	4	6	4	5	5	4	4	5	4	5	4	6	3	5	4	
総出勤数	207	8	7	7	7	7	7	8	7	8	6	7	7	7	6	6	7	8	6	7	8	6	6	7	6	7	6	9	6	7	6	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【光が丘公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	
副サービスセンター長	22	出	出		出	出		出	出	出		出	出		出	出		出		出		出		出	出	出	出	出	出	出	出
管理運営職員1	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出	
管理運営職員2	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
維持管理職員	22		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	110	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4	4	3	3	4	3	4	4	4	4	4	3
管理運営スタッフ1	20	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	
管理運営スタッフ2	20		出	出		出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	
管理運営スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	
管理運営スタッフ4	20	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出		出		出		出		出		出		出	出	出	出	
管理運営スタッフ5	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	
維持管理スタッフ1	16	出			出		出		出		出	出	出	出		出		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
維持管理スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出	出		出		出		出		出		出		出	出	
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	
維持管理スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出	
維持管理スタッフ5	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	
非常勤職員出勤人数	166	5	5	5	6	5	6	4	6	5	7	5	7	5	7	4	7	4	6	5	7	5	6	4	7	5	6	5	6	5	6
総出勤数	276	9	9	8	10	9	10	7	10	9	11	9	11	8	10	7	10	8	10	9	11	8	9	8	10	9	10	9	10	9	9
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	
行事等																															

※ 出 :出勤者
 ※ 出 :当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【舎人公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出
管理運営職員	22	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出
維持管理職員	22		出		出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出			出	出	出		出	出	出	出
常勤職員出勤人数	88	3	3	2	3	2	4	3	4	3	2	3	3	2	4	2	3	3	3	3	4	2	1	4	3	3	2	4	4	3	3
管理運営スタッフ1	16	出			出		出			出	出		出	出	出		出		出	出	出		出			出		出		出	
管理運営スタッフ2	20		出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出
管理運営スタッフ3	20	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	
管理運営スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ5	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ6	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ7	15		出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ8	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ9	15		出		出		出		出		出	出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ1	20	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	
維持管理スタッフ2	20		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出
維持管理スタッフ3	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ5	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	231	7	7	8	7	7	9	8	6	9	8	9	8	9	7	7	8	9	8	8	7	9	9	7	6	9	8	8	6	8	6
総出勤数	319	10	10	10	10	9	13	11	10	12	10	12	11	12	9	11	10	12	11	11	11	11	10	11	9	12	10	12	10	11	9
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【水元公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木										
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出											
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出		出	出		出	出	出	出	出		出									
技術担当係長	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出	出										
管理運営職員1	22	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	出	出	出	出	出										
管理運営職員2	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出			出	出	出	出	出	出	出	出									
管理運営職員3	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	出									
造園技能専門職員1	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出	出	出									
造園技能専門職員2	22	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出	出	出								
維持管理職員1	22	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出								
維持管理職員2	22	出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出	出							
常勤職員出勤人数	220	8	8	7	8	6	8	7	8	8	6	8	7	6	8	8	7	8	8	7	8	6	8	7	6	6	9	8	7	6	8										
管理運営スタッフ1	16	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出		出		出		出		出		出	出	出								
管理運営スタッフ2	20	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出		出		出	出	出	出	出	出	出							
管理運営スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出						
管理運営スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出					
管理運営スタッフ5	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出				
管理運営スタッフ6	20	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出			
管理運営スタッフ7	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出		
管理運営スタッフ8	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出	
維持管理スタッフ1	20	出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出		
維持管理スタッフ2	20	出		出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
維持管理スタッフ3	20		出	出		出	出		出		出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
維持管理スタッフ4	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	出	出
非常勤職員出勤人数	206	6	6	7	5	7	5	6	7	6	6	7	7	6	6	6	6	7	5	6	6	7	5	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7			
総出勤数	426	14	14	14	13	13	13	13	15	14	12	15	14	12	14	14	13	15	13	13	14	13	13	13	13	12	15	14	13	12	15	14	13	12	15						
警備員(昼間)(2名)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出		
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																									

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【篠崎公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出
維持管理職員	22	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出		出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	3	2	1	2	3	2	1	3	1	2	3	2	3	2	1	2	2	3	2	3	2	3	2
管理運営スタッフ1	16		出			出	出			出	出		出	出	出		出		出	出		出		出		出		出		出	
管理運営スタッフ2	20	出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出	出	出		出
管理運営スタッフ3	15	出		出		出		出		出		出		出	出				出		出		出	出			出		出		
維持管理スタッフ1	20	出		出	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出	出	出		出
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出	出		出		出		出		出		出		出		出		出
非常勤職員出勤人数	116	4	4	3	4	3	5	4	4	3	5	2	5	4	7	2	5	3	5	3	4	3	4	3	5	2	4	5	4	3	4
総出勤数	182	7	6	5	6	5	8	6	7	5	6	4	8	6	8	5	6	5	8	5	7	5	5	5	7	5	6	8	6	6	6
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【葛西臨海公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		出	出		出		出	出	出		出	出	出	出	出	
技術担当係長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出		出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	
管理運営職員1	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	
管理運営職員2	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	
維持管理職員1	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出		出	
維持管理職員2	22	出	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出	出	出		出	出
維持管理職員3	22	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出
維持管理職員4	22	出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出	出	出	出	出	出		出	出	出	出			出	出	
維持管理職員5	22	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	220	9	8	7	7	7	8	8	8	7	6	8	7	6	7	8	6	8	8	7	8	6	7	8	6	7	9	7	7	8	7	
管理運営スタッフ1	20			出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	
管理運営スタッフ2	20	出		出		出	出	出			出	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	
管理運営スタッフ3	15			出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	16	出		出		出		出			出		出	出			出		出	出	出		出		出		出	出	出		出	
維持管理スタッフ2	16		出		出		出	出			出	出	出		出	出	出				出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ3	20		出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出	出	出	出	出	出	
維持管理スタッフ4	20	出		出	出	出		出		出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出	出		出		出	
非常勤職員出勤人数	127	3	2	6	4	4	3	5	4	3	5	4	5	5	5	3	5	4	5	4	4	5	4	4	5	5	5	4	4	4	4	
総出勤数	347	12	10	13	11	11	11	13	12	10	11	12	12	11	12	11	11	12	13	11	12	11	11	12	11	12	14	11	11	12	11	
警備員(昼間)(2名)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【武蔵野中央公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出			出	出	出		出	出	出	出		出	
副サービスセンター長	22	出		出	出		出		出	出	出	出	出		出	出			出	出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	
維持管理職員	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	66	3	1	2	3	2	3	1	3	1	2	3	3	2	2	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	3
管理運営スタッフ1	15		出		出	出		出		出		出		出		出			出	出			出	出		出	出		出			
管理運営スタッフ2	15	出		出		出		出		出	出			出		出		出			出	出			出			出		出	出	
維持管理スタッフ1	20	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ2	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	65	2	3	2	2	3	2	3	1	3	3	2	1	3	2	3	1	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
総出勤数	131	5	4	4	5	5	5	4	4	4	5	5	4	5	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	5	5	4	4	5	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出		
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【府中の森公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出		出	出	出	出			出	出	出	出	出			出	出	出	出
副サービスセンター長	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出			出	出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出
維持管理職員	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
管理運営スタッフ1	20	出		出		出	出	出			出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	
管理運営スタッフ2	15	出	出		出			出			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ3	15			出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
管理運営スタッフ4	15	出		出		出		出		出		絵		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	20	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出		出		出		出		出		出	出	出
維持管理スタッフ2	20		出	出		出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出	出		出	出	出	
非常勤職員出勤人数	105	4	3	4	3	4	2	5	3	2	4	4	4	3	4	3	4	3	5	3	3	3	4	3	4	3	4	3	4	4	3
総出勤数	171	7	5	6	5	6	5	7	5	4	7	6	6	5	6	5	6	6	7	5	5	6	6	5	6	5	6	5	6	7	5
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【武蔵野の森公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出	
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出
維持管理職員	22	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出
常勤職員出勤人数	66	3	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	3	2	2
管理運営スタッフ	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ1	16		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
維持管理スタッフ2	16	出	出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
非常勤職員出勤人数	62	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	
総出勤数	128	5	5	4	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	6	4	4	5	4	4
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出
行事等																															

※ 出 : 出勤者
 ※ HH : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【小金井公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出		出	出		出		出		出	出		出	出	出	出	出	
技術係長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出	出		出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	
管理運営職員1	22	出		出	出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	
管理運営職員2	22	出	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出		
管理運営職員3	22		出	出		出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出	
造園技能専門職員	22		出	出	出		出		出	出	出	出		出	出	出	出	出		出	出	出	出		出		出	出	出		出	
造園技能専門職員	22	出	出		出	出	出	出		出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	
常勤職員出勤人数	176	6	6	5	6	6	7	6	5	6	5	7	7	4	5	6	5	6	7	6	6	5	6	6	4	6	7	6	6	7	6	
管理運営スタッフ1	16		出		出	出		出		出		出	出	出		出			出	出			出	出		出	出		出			
管理運営スタッフ2	20			出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		出	
管理運営スタッフ3	20	出		出		出	出	出			出	出	出	出			出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出		
管理運営スタッフ4	20	出	出		出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出		
管理運営スタッフ5	15		出		出	出		出		出		出		出		出			出	出			出	出		出	出		出		出	
管理運営スタッフ6	15		出		出		出		出		出		出		出		出			出	出			出	出		出	出		出		
管理運営スタッフ7	15	出		出		出		出		出		出		出		出			出	出	出		出	出		出	出		出		出	
管理運営スタッフ8	15		出		出		出		出		出		出		出		出			出	出			出	出		出	出		出		
管理運営スタッフ9	15	出		出		出		出		出		出		出		出			出	出	出		出	出		出	出		出		出	
管理運営スタッフ10	15		出		出		出		出		出		出		出		出			出	出			出	出		出	出		出		
管理運営スタッフ11	15	出		出		出		出		出		出		出		出			出	出	出		出	出		出	出		出		出	
維持管理スタッフ1	16		出	出	出		出		出		出		出		出			出	出		出		出	出		出	出		出		出	
維持管理スタッフ2	16	出		出		出	出		出		出		出		出			出	出	出		出	出		出	出		出		出		
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出			出	出		出		出	出		出	出		出		出	
非常勤職員出勤人数	228	5	6	5	7	6	6	6	5	6	6	7	7	7	5	6	6	5	8	7	6	5	8	7	6	6	8	4	6	5	4	
総出勤数	404	11	12	10	13	12	13	12	10	12	11	14	14	11	10	12	11	11	15	13	12	10	14	13	10	12	15	10	12	12	10	
警備員(昼間)(2名)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【東村山中央公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22		出		出	出	出	出	出		出	出		出		出	出		出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	
維持管理職員	22	出		出	出	出	出		出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出		出		出	出	出		出		
常勤職員出勤人数	66	2	2	2	2	2	3	2	3	2	3	2	2	2	1	3	2	3	1	3	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	
管理運営スタッフ1	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ1	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
非常勤職員出勤人数	45	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	
総出勤数	111	4	3	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3	4	4	4	3	4	4	3	4	3	4	3	4	3	5	4	4	3
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【東大和南公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出		出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	
副サービスセンター長	22	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出		出	出		出	出	出		出	
常勤職員出勤人数	44	2	1	2	1	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	2	1	2	1	2	1	1	2	2	1	1	2	
管理運営スタッフ1	20		出	出	出		出		出	出	出			出	出			出	出		出	出	出		出	出	出		出	出	出	
管理運営スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ1	20	出	出		出	出	出			出	出		出		出	出	出		出	出	出		出		出	出		出	出		出	
維持管理スタッフ2	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
維持管理スタッフ3	15		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
非常勤職員出勤人数	85	3	3	3	3	3	3	2	2	4	3	2	2	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	3	4	2	3	3	4	2	
総出勤数	129	5	4	5	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	5	4	4	4	5	4	5	4	4	4	5	4	5	4	5	4	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

イ 防災公園職員ローテーション表【秋留台公園】

	日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
サービスセンター長	22	出	出	出			出	出	出	出	出		出	出		出	出		出	出	出	出		出	出	出		出	出	出		
副サービスセンター長	22	出	出		出	出	出	出	出			出	出		出	出		出	出		出		出	出		出	出	出	出	出	出	
常勤職員出勤人数	44	2	2	1	1	1	2	2	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	2	1	2	1	2	2	2	1	
維持管理スタッフ1	16	出	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
維持管理スタッフ2	16		出		出	出		出		出		出		出	出			出	出		出		出		出	出					出	
維持管理スタッフ3	20	出		出	出	出	出		出	出	出		出		出		出	出		出	出		出		出		出	出	出		出	
維持管理スタッフ4	15	出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		
非常勤職員出勤人数	67	3	2	2	3	3	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	1	3	
総出勤数	111	5	4	3	4	4	4	4	4	4	3	3	4	3	4	4	3	3	4	4	4	3	3	4	3	4	4	4	4	3	4	
警備員(昼間)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	
夜間警備員(2名)			出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出		出	
行事等																																

※ 出 : 出勤者
 ※ 出 : 当日の責任者

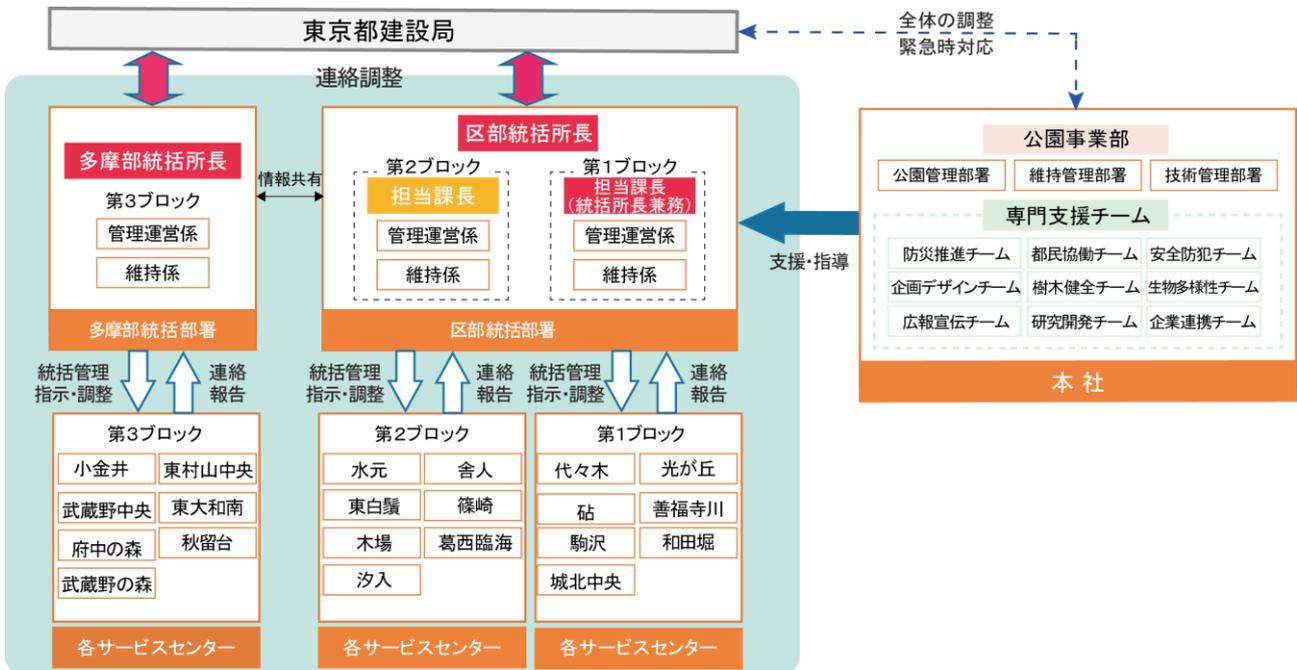
(2) 組織体制・指揮命令系統と役割分担

1 基本的な考え方

私たちは、都立公園の管理水準の質を高めるとともに円滑な運営を図るため、これまで東京都をはじめ、地元自治体、警察署、消防署等と緊密な連携を図り、管理運営に取り組んでまいりました。

今後、いっそう安定的・確実な運営を行い、安全・安心で快適な公園環境を提供するため、更に指揮命令系統を明確にし、連絡・調整機能の強化を図ってまいります。

2 確実な指揮命令系統に基づく体制の確立



< 指揮命令系統図 >

- (1) 各公園にサービスセンター長（以下「SC長」という。）を置き、日常の管理及び窓口業務を確実に実施します。和田堀公園は、隣接する善福寺川緑地 SC長が統括し、現地には副 SC長を置きます。
- (2) 21公園を2つの統括部署に分け、「区部統括部署」、「多摩部統括部署」とします。各統括部署には、区部統括所長、多摩部統括所長をそれぞれ1名配置し、事業運営に係る責任者として、東京都との連絡・調整窓口となるほか、所管する各公園サービスセンター（以下「SC」という。）のマネジメントを統括します。
- (3) 区部を第1ブロックと第2ブロックに分け、第1ブロックは区部統括所長が所管し、第2ブロックには担当課長を配置します。多摩部を第3ブロックとし、多摩部統括所長が所管します。
- (4) 各ブロックに管理部門と維持部門を司る「係」を設け、統括所長・担当課長の指示の下、各公園の円滑な運営・維持管理の質の向上を図ります。
- (5) 各ブロック同士は、防災訓練やイベント等に関し、相互に協力しながら、情報共有を密にし、グループとして一体的に事業を推進していきます。
- (6) 本社公園事業部内に管理運営部門を統括する「公園管理部署」、維持管理部門を統括する「維持管理部署」を設け、管理運営の基本的方針等に係る都との連絡調整、管理水準の確認と把握、事業の進行管理等を行います。（※上図参考）
- (7) 管理技術の改善・開発研究や各公園の樹木診断等専門的技術支援を要するものについては、本社「技術管理部署」が支援・指導します。
- (8) 本社に「防災推進」、「都民協働」、「安全防犯」、「企画デザイン」、「樹木健全」、「生物多様性」、「広報宣伝」、「研究開発」、「企業連携」等、専門の支援チームを設け、管理水準の向上及び質の高いサービス提供に向けた支援・指導等を行います。
- (9) 大規模な自然災害や震災発生時には、被害内容等に応じて各ブロックと本社公園事業部が密接に連絡をとり、東京都の担当部署との連絡・調整等を迅速・的確に行います。

3 管理所と統括組織の役割分担・都との連携について

平常時の対応

- (1) 24時間365日、常に本社と現場が密接な連絡体制を確保し、課題等にスピード感を持って対処します。
- (2) 平常時の夜間や年末年始などのサービスセンター閉所時においては、警備会社・特約店(※)による巡回と職員の緊急連絡及び参集等、緊急時に備えた体制を整えます。
※特約店：複数の造園、建築、電気、設備会社と年間契約を結び、緊急時等に迅速に対応する制度
- (3) サービスセンターと統括組織の連携
 - ① 統括所長は、日常の連絡・調整のほか、毎月1回SC長を招集した情報連絡会議を実施し、統括部署内での情報共有や本社からの伝達事項等、一元的管理運営体制を確立します。
 - ② 本社公園事業部は、毎月1回、各統括所長を招集し、事業の進捗状況、苦情・要望内容等のほか、グループの運営状況を把握する「事業進行管理会議」を開催し、円滑・的確な運営に努めてまいります。

夜間・早朝の対応

- (1) 夜間や早朝等の施設被害を始め事件・事故等が発生した場合は、速やかに東京都へ報告するとともに、警察・消防等との強固な連携のもと、SC長及び統括所長が主体的にスピード感を持って対応します。本社・公園事業部等は緊急連絡網により、いつでもどこでも対応できる体制を強化します。
- (2) 夜間等の迷惑行為が危惧される場合は、適切に夜間警備を配置する等犯罪の未然防止体制を整えます。
- (3) 緊急施工等が必要な場合は、各公園現場に近い協力専門会社に依頼し、安全確保を図ります。

自然災害・その他災害発生時の対応

- (1) 全体調整等が必要な台風・大雨等の気象災害等の対応に当たっては、本社・技術管理課が東京都の窓口として各公園現場(SC)を統括し、気象災害対策計画書に基づき、的確な警戒態勢を組み対応します。
- (2) 気象情報会社((株)ウェザーニューズ)との契約のもと、精度の高い気象情報を常時収集するとともに警報等の異常気象情報等を迅速に把握し、メールで関係者に自動送信する「気象警報等予測配信システム」の稼働により、「公園別ハザードマップ」に基づく未然の災害防止対策を徹底します。
- (3) 災害が発生した場合は、ブロックからの指示により緊急に応急補修や修繕に対応する、独自の専門特約店によるスピーディな対応を行い、安全確保に努めます。
- (4) デング熱等の社会的影響を及ぼす事案や緊急重大事故については、本社に災害対策本部を設置し、組織を挙げて対応に当たります。また、事案によっては、東京都の指示を仰ぎながら慎重に対応いたします。
- (5) 震災時の災害が発生した場合は、「震災対応マニュアル」に基づき、直ちに本社などに災害対策本部を立ち上げ、理事長の指示のもと、防災担当部長の指揮により的確な対応に当たります。(詳細は「5 防災業務計画 (2)防災公園グループとしての災害時の対応」に記載)



気象災害対策ハザードマップ
(光が丘)



出水防止対策・土嚢
(木場)



出水防止対策・ウォーターゲート
(城北中央)

(3) 人材の確保と職員の技術・能力向上への取組

1 ニーズ等に的確に対応できる人材配置・育成の考え方

公園を取り巻く社会環境が大きく変化し、都民ニーズも多様化・高度化する中で、これらの変化に柔軟かつ機動的に対応できる、公園の管理運営に関する総合的な知識、理解及び実行力を有する人材の確保・育成は極めて重要と考えます。私たちは、これまで「人材育成計画」に基づき、公園管理の経験や能力に応じた育成を行ってまいりました。今後は更に、以下に示すように、公園管理のプロとして様々なニーズに的確に対応できる人材を確保・配置し、育成に努めてまいります。

- ① 「公の施設」管理者としての基本的な心構えや取組姿勢を堅持し、様々な課題等に的確に対応、行動できる人材
- ② 関係法令や行政の基本指針等を熟知するとともに、公園管理運営に係る豊富な知識、技術、ノウハウを持つ人材
- ③ 利用者やボランティア、地域住民等とのつながりを大切にし、適切な対応ができるホスピタリティの高い人材

2 配置する人材の役割等

各部署に配置する職員等の役割は以下のとおりです。

	役職等	人材区分 *下表参照	主な役割
S C	SC長	C	各公園の統括責任者。利用者、住民、地元区市等関係機関との総合調整
	管理運営職員	A	利用指導、利用促進、イベント指導ほか各種調整等
	維持管理職員	B	植栽管理、生物多様性保全、公園施設管理等
統括部署 (ブロック)	統括所長	C	グループ公園の統括責任者。業務総合調整、東京都等との連絡調整窓口
	担当課長	C	ブロックの責任者。業務総合調整、東京都等との連絡調整窓口
	管理運営係長	A	ブロック公園の運営管理責任者。事業計画進行管理、予算管理
	管理運営職員(防災)	A	管理運営係長補佐。利用者窓口対応、施設受付、防災
	防災担当係長	A	グループ公園の防災事業推進
	維持係長	B	ブロック公園の維持管理の責任者。維持管理の設計・監督
	維持管理職員(技能向上)	B	維持係長の補佐。維持管理の設計・監督、ブロック内の職員の技能向上
本社スタッフ	防災推進チーム	D	防災対応に係る総合指揮・統括、防災に係る自治体等関係機関との総合調整
	都民協働チーム	D	ボランティアの受入や活動支援等の調整、企業CSRの活動調整・推進等
	企画デザインチーム	D	公園利用に係る各種調査・分析、広報資料等の企画・デザイン、事業企画等
	樹木健全チーム	D	樹木医による点検等の調整、貴重な樹木等に対する管理・育成等技術指導
	生物多様性チーム	D	生物多様性保全の計画作り、モニタリング調査、普及啓発指導
	安全防犯チーム	D	都や警察等と連携したホームレス対策等利用適正化の取組、事件・事故、防犯対応
	研究開発チーム	D	管理運営及び維持管理に係る新技術の開発・運用、SC等への高度な技術的指導
	広報宣伝チーム	D	ニュースリリースや、ホームページ等による情報発信、広報宣伝等の総合調整
企業連携チーム	D	企業と連携したイベントや事業等の調整、事業推進、企業協賛等の総合窓口 スポーツ関連事業の推進	

3 人材配置の方針 (部署ごとに求められる職員配置と必要能力)

下表のとおり、各部署において必要とされる知識、能力、ノウハウ等を持つ人材を配置します。

部署	SC・統括部署		SC長・統括所長・担当課長	本社スタッフ
人材区分	A (管理運営)	B (維持管理)	C	D
配置する人材	○受付・サービス、利用者指導・調整・適正化を行う人材	○公園施設・樹木等維持管理、生物多様性保全・普及等を推進する人材	○公園管理運営を総合コーディネート・調整し、パークマネジメントを推進する人材	○専門知識・ノウハウにより各SC・統括部署を支援・指導する人材
職務上必要な知識・能力	○事務処理能力 ○接客対応力 ○利用者・ボランティア等の調整能力 ○広報案内・情報発信力	○造園技術に係る能力、樹木点検等ノウハウ ○動植物に関する知識、生物多様性保全・普及能力 ○遊具ほか公園施設等の安全点検・補修等能力	○パークマネジメントに係る総合的な知識と実行力 ○都市公園法・公園条例等法令等の理解と的確な判断力 ○施設管理・安全衛生に関する総合的な知識・能力	○防災、安全・防犯、研究開発、都民協働、樹木健全、企業連携、企画デザイン、生物多様性保全等、専門的な高度な知識・ノウハウ等 ○建築・土木・造園・電気等専門技術とノウハウ
共通して求められる基礎・防災能力	① 発災時に公園管理者としての役割を確実に遂行できる防災対応力 ② 都市公園法や都立公園条例、基準・規則等に係る基礎知識、その他公園管理運営に関する知識 ③ 「公の施設」の管理者としての公平公正なサービス提供に係る認識と対応力 ④ 接客等に係るCS能力や、公園やまちの案内ができる語学・会話能力 ⑤ 情報セキュリティ、コンプライアンス等に関する知識と対応力 ⑥ 応急手当やAED操作力等を始めとする基本的な危機管理能力 ⑦ 自然、歴史、文化に対する知識・普及能力 ⑧ その他、公園施設・樹木等の安全点検能力、都民協働や利用者調整等の能力			

4 人材確保の方針

私たちは、以上の人材配置の考え方等に沿って、次の方針に基づいて人材確保を進めてまいります。

(1) 中長期的な視点を見据えた計画的な採用の実施

- ・新卒等の若手職員を計画的に採用し、前述のような公園管理に必要なスキルを有する人材として育成し、適材適所に配置するとともに、即戦力のスキルを持ったプロフェッショナルも採用していきます。
- ・都派遣職員を含めた公園協会の持つ技能を継承していく、技能系新卒者を継続的に採用していきます。
- ・技術・技能職員のキャリアアップ体制を整備します。

(2) 公平・公正を確保する幅広い採用窓口の活用

- ・造園系大学等、専門の大学や高等学校、職業訓練校とのインターンシップや研修生の受入れを通じた教育機関等のつながりを活用していきます。
- ・民間や公共のあっせん機関を活用し、幅広い人材を確保していきます。
- ・ホームページや、メディア等の活用により採用機会の公平性・公正性を確保します。

(3) 事業の継続性・安定性を重視した採用

- ・これまで従事してきた職員をできる限り継続的に雇用し、事業の継続性、安定性を高めてまいります。

5 職員の能力向上に向けた取組

前述した部署ごとの役割等に応じて、下記のように人材ごとに能力向上に向けた取組を進めていきます。なお、これらの取組によって、これまでに各種資格を取得した職員の推移は下図のとおりです。

A 受付窓口対応、利用者サービスやボランティア指導調整等を行う人材育成の取組

- ①都民協働（初級、中級、上級）研修
- ②CS トレーナー研修
- ③公園管理 OJT リーダー養成研修
- ④事務能力及び広報案内力向上等の OJT 研修

B 公園施設等維持管理を適切に行い、生物多様性保全を進める人材育成の取組

- ①公園の維持管理技術のスキルアップを図るための設計・積算、施工管理に関する研修により、自己啓発を含め、造園施工管理技士、造園技能士等資格取得を推進
- ②自然観察指導員養成講座の受講により、動植物及び生物多様性保全等の知識・能力を向上させ、資格取得等を推進
- ③樹木点検員養成研修、樹木医講習会等のほか自己啓発を含め樹木医取得を推進
- ④技術・技能職員のキャリアアップ体制の整備
高所作業車運転技術講習会、チェーンソー等特別講習会、OJT による剪定作業訓練、野球場やテニスコートの維持管理実習による能力の向上

C 総合的にパークマネジメントを実践する人材育成の取組

- ①パークマネジメント研修
- ②公園管理上の各種課題解決能力を向上させる実践的研修
- ③安全衛生推進者養成研修

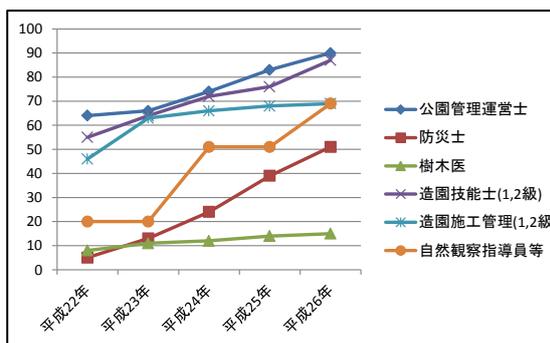
D 現場を支援・指導する人材育成の取組

- ①最新の動向を捉えた専門知識のステップアップ研修の実施

防災能力向上等の公園管理者としての基礎的取組

- ①定期的な防災訓練、防災士取得等の取組みによる防災対応力の向上
- ②待遇等に係る CS 研修、③個人情報等コンプライアンス研修、④応急手当や AED 研修
- ⑤公園管理運営に関する専門研修、⑥公園及び周辺の自然、歴史、文化、観光資源などに精通し、ガイドできる知識、能力の養成（ほか）

分野別資格保有職員数	基礎的能力	公園管理運営士 90 名 防災士 51 名 上級救命講習修了 300 名
	専門的能力	樹木医 15 名、 造園技能士(1,2 級) 87 名 造園施工管理技士(1,2 級) 69 名 技術士 3 名、 自然観察指導員等 69 名



図：公園協会における各種資格保有職員数と推移

3 運営管理計画

(1) 都立公園の管理運営についての方針と具体的な取組

1 管理運営の基本方針

本グループの公園は、「大規模救出救助活動拠点」等に指定されている 21 公園から構成されており、発災時にはヘリポートや避難場所としての重要な役割を担う一方、平常時には東京を代表する大規模公園として、人々の憩いの場、スポーツ・レクリエーションやコミュニティ形成の場としての役割・機能を果たしています。

私たちは、公園を取り巻く環境の変化や新たなニーズを的確に捉えるとともに、公園やその周辺地域の特性を踏まえ、地域住民・団体等と連携を図り、『人々の命を守る「首都東京のシンボルパーク」』としての価値を以下の方針で高めていきます。

環境変化・新たなニーズ	対応方針
東日本大震災を契機とした防災意識の高まり	<ul style="list-style-type: none"> ①「大規模救出救助活動拠点」や「避難場所」としての役割を果たすため、都や地元区市、地域住民等との連携を強化し、防災訓練等を繰り返し実施します。 ②職員の防災対応訓練の強化や「災害時通信手段複数回線化」などにより、防災対応力を強化します。 ③防災イベント等の充実や防災 HP の強化、パンフレットの発行等、普及啓発を強化し、都民の防災意識を高めます。
オリンピック・パラリンピックの開催	<ul style="list-style-type: none"> ①様々な年齢層の人々が参加できるスポーツや健康維持増進プログラムをアスリックス社等の企業やスポーツ団体等と連携して提供します。 ②公園の代表的景観「パークビュースポット」の設定によるシンボルパークとしての魅力向上や、窓口サービスの充実等により、質の高いおもてなしを実現します。 ③誰もが安全・安心、快適に利用できるようユニバーサルデザインに配慮するとともに、防犯や事故防止の強化、ペット等の公園利用マナー向上などに努めます。
ライフスタイルの多様化	<ul style="list-style-type: none"> ①教育、文化、地域の活性化に寄与する多様なイベント・プログラムを実施します。 ②ボランティアや大学、地域等との連携を強化し、公園管理への協力を積極的に受け入れ、社会貢献の機会を提供します。
生物多様性の保全・普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ①独自の「生物多様性保全戦略」に基づき、植物多様性センター等の指導の下、生物の生息・生育環境に配慮した維持管理をボランティアとの連携等で推進します。 ②生物多様性保全への取組を現地及び HP 等で幅広く発信し、普及啓発に努めます。
少子高齢化の進展	<ul style="list-style-type: none"> ①高齢者や子ども等が参加・交流できるプログラムを提供し、公園の多世代交流の拠点機能を強化します。 ②大学や NPO 等と連携し、子どもの体験学習等の活動を積極的に展開します。

2 公園別の管理運営方針・取組

私たちは公園別マネジメントプラン及び前項の方針に基づくとともに、各公園の立地特性や利用特性等を捉え、公園別の管理運営方針と主な取組内容を以下のように設定し、公園の管理運営に取り組みます。

	公園及び周辺地域の特性	管理運営の方針	取組内容
東白鬚	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災拠点として整備 ● 隅田川対岸に汐入公園 ● テニスコート、小野球場 ● 下町の貴重な緑の空間 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の防災拠点として機能強化 ● 地域の特性を活かしたスポーツ振興 ● 隣接する都営住宅等との地域連携の推進 ● 大学等と連携した近隣小学校への環境教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 汐入公園と連携し水消火器体験コーナー等を設ける防災まつりを実施し、地域の防災意識を向上させます。 ■ 汐入公園と共同で隅田川マラソンを開催し、地域のスポーツ振興に寄与するほか、テニス教室等を開催して有料スポーツ施設の活性化を図ります。 ■ 町会等と連携してステージ演奏や子どもあそび場体験イベント等を開催し、地域交流を活性化します。 ■ 染物教室やクラフト教室等「パーク・スクール」を開催し、人々へ趣味や生きがいの場を提供します。 ■ 大学等と連携し、地域の学校を対象に公園の自然資源を活用した環境教育を実施します。
木場	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺は事務所ビルや住宅が多く、東日本大震災では数千人の避難者 ● 都市緑化植物園 ● イベント池（角乗池） ● オリンピック・パラリンピック会場に近接 ● テニスコート ● 美術館 	<ul style="list-style-type: none"> ● 下町の防災拠点として普及活動の強化 ● 都市緑化植物園等を活用した緑の普及 ● オリンピック・パラリンピックの機運醸成 ● 幼稚園等の近隣施設との連携強化 ● 美術館と連携した文化の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ミドリアムを「公園防災情報館」として防災情報の発信拠点とします。 ■ ハンギングバスケット等の「ミニガーデニングショー」を実施し、都市緑化の普及を図ります。 ■ オリンピック・パラリンピックのおもてなしの一環として、「木場の角乗体験」等、日本の伝統文化を感じる下町文化フェスティバルを開催します。 ■ 競技会場に近い地の利を活かし、テニス教室等のスポーツイベントを実施し、オリンピック機運を高めます。 ■ サツマイモ栽培を近隣幼稚園の食育に活用したり、大焼き芋大会を開催して地域交流の場を提供します。 ■ 美術館と連携した野外アート展等を開催します。

	公園及び周辺地域の特性	管理運営の方針	取組内容
砧	<ul style="list-style-type: none"> ●ファミリーパーク ●バラ園 ●美術館 ●サクラの名所 ●梅林 ●環状八号線に隣接 	<ul style="list-style-type: none"> ●ファミリーパークやバラ園の活用 ●美術館など文化施設と連携 ●サクラ等の自然資源を活用した魅力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ファミリーパークを利用し、近隣学校と協力した青空コンサート等家族連れが楽しめるイベントを実施します。 ■バラフェスタを開催し、観察会や音楽によりバラ園を広くPRします。 ■美術館との連携による野外芸術展等を開催します。 ■桜花期の学生ボランティア等によるごみのマナーアップキャンペーンを実施します。
駒沢オリンピック	<ul style="list-style-type: none"> ●前回東京オリンピックの第2会場 ●他管理者のスポーツ施設が多い ●駒澤大学と隣接 ●ジョギング・サイクリングコース ●民間イベントによるにぎわい 	<ul style="list-style-type: none"> ●体育施設と連携したスポーツ事業の推進 ●駒澤大学との連携による公園の活性化 ●多世代のスポーツ振興により、オリンピック・パラリンピック機運の醸成 ●公園利用の適正化 	<ul style="list-style-type: none"> ■体育施設等と連携し、多世代が楽しめるオリンピック・パラリンピックの開催に向けたジョギング教室等のスポーツ関連イベントを実施します。 ■駒澤大学と連携したキャンドルナイト等のイベント実施により、公園の活性化を図ります。 ■企業CSRや学校の総合学習による清掃活動等を受け入れることで、社会貢献の場の提供と美観向上を図ります。 ■民間イベントやフリーマーケットに対し、適正な指導を実施します。
代々木	<ul style="list-style-type: none"> ●前回東京オリンピック記念宿舎 ●明治神宮と一体となった都内有数の緑地 ●バラ園、バードサンクチュアリ ●民間イベントによるにぎわい 	<ul style="list-style-type: none"> ●オリンピック・パラリンピック機運の醸成 ●公園資源を活かした多様なイベントによるおもてなし ●バードサンクチュアリ等を活用した生物多様性の普及啓発 ●公園利用の適正化 	<ul style="list-style-type: none"> ■オリンピック・パラリンピック開催に向け、前回東京大会の写真展やスポーツイベントを実施します。 ■開園50周年（2017年）記念事業として、記念宿舎を活用したイベント等を行い、五輪機運を盛り上げます。 ■わんぱくイベントや写真コンテスト、バラフェスタの開催により、公園ファンを増やします。 ■桜花期の学生ボランティア等によるごみのマナーアップキャンペーンを実施します。 ■バードサンクチュアリを含め、明治神宮沿いの森の生き物が生息しやすい環境づくりを行い、観察会等による生物多様性の普及啓発を実施します。 ■民間イベント等の適正な指導を行います。
善福寺川	<ul style="list-style-type: none"> ●善福寺川に沿い、和田堀公園と隣接 ●約400本のサクラ ●野球場 ●周辺は住宅地 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域に親しまれる川沿いの緑空間としての魅力向上 ●身近なスポーツや健康づくりの促進 	<ul style="list-style-type: none"> ■桜花期の学生ボランティア等によるごみのマナーアップキャンペーンを実施します。 ■家族で参加できる身近なスポーツ大会（縄跳びや綱引き大会など）を開催します。 ■企業等と連携した野球教室を行います。 ■太極拳教室で地域の健康づくりを促進します。
和田堀	<ul style="list-style-type: none"> ●善福寺川に沿い、善福寺川緑地と隣接 ●和田堀池や雑木林等、自然に富む ●大宮遺跡等の歴史資源 ●陸上競技場が2か所 	<ul style="list-style-type: none"> ●和田堀池等の自然資源を守り育て伝える ●歴史的資源を活用した学びや体験の場の提供 ●地域の健康づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■和田堀池等を活用した自然観察会等の開催により、生物多様性の普及啓発を図ります。 ■発生材を利用した工作教室等の環境教育を実施します。 ■郷土博物館と連携した遺跡散策や火起こし体験などの古代体験イベントを実施します。 ■陸上競技場を活用したジョギング教室を実施します。
汐入	<ul style="list-style-type: none"> ●隅田川の西岸に位置し、対岸に東白鬚公園 ●再開発事業による中高層住宅、商業施設の中に立地 ●地域の防災・レクリエーション拠点 ●多目的広場 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な主体と連携した地域の活性化 ●防災拠点として機能強化 ●隅田川等の地域の特性を活かした事業 ●多目的広場を活用したスポーツ振興 	<ul style="list-style-type: none"> ■町会等と協働でステージ演奏等を含めた汐入まつりを開催する等、地域の活性化を図ります。 ■東白鬚公園と連携した水消火器体験コーナー等の防災まつりを実施し、地域の防災意識を向上させます。 ■江戸東京のシンボルである隅田川と地域の歴史を紹介する等の隅田川フェスタを開催します。 ■東白鬚公園と共同で隅田川マラソンを開催し、地域のスポーツ振興に寄与します。 ■野球教室や太極拳教室等のスポーツイベントを実施し、スポーツ振興と地域住民の健康維持増進に寄与します。
城北中央	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺は住宅地 ●旧石器時代の遺跡が2か所 ●陸上競技場 ●野球場 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な主体と連携した地域の活性化 ●歴史的資源を活用した学びや体験の場の提供 ●スポーツを通じた子どもたちの健全育成 	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティアと連携して開催している環境まつりを、周辺町会との連携によるイベントとして実施します。 ■茂呂・栗原遺跡を活用した、埴輪づくりや素焼き土器の絵付け体験等の「古代フェスティバル」を実施します。 ■ジョギング・ウォーキング教室等により、住民の健康維持増進に寄与します。 ■子どもたちの健全な育成のため、キャッチボール用具の貸出事業や野球教室等を実施します。

	公園及び周辺地域の特性	管理運営の方針	取組内容
光が丘	<ul style="list-style-type: none"> ● 都内有数の大団地の一角 ● 広大な芝生広場 ● イチョウ並木 ● バードサンクチュアリ ● 雑木林など豊かな自然 ● 野球場、陸上競技場 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な主体との連携イベント等 ● 芝生広場を活用した公園の活性化 ● 生物多様性の向上と、豊かな自然資源を活かした子どもの健全育成 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ボランティアや市民団体等、公園に関わる様々な団体と連携した「公園ふれあいフェスティバル」を開催します。 ■ グランドハイツ時代を回顧した、ジャズコンサート等を実施します。 ■ 練馬区が力を入れるアニメに関連し、親子で楽しめるアニメイベントを開催します。 ■ NPO 等と連携し、生物多様性に配慮したバードサンクチュアリ・希少植物の自生地の保全し、生物多様性の普及啓発を図ります。
舎人	<ul style="list-style-type: none"> ● 足立区内の重要な緑地 ● 陸上競技場、野球場 ● 大池のバードウォッチング、釣りなどの利用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元区や地域と連携した公園の活性化 ● 地域の防災拠点としての機能強化 ● 多世代の楽しめるスポーツ振興 ● 大池等を活かした自然とのふれあいや生物多様性の普及 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 足立区等と連携した千本桜祭りや音楽ステージや地元相撲部屋によるちゃんこ鍋等で、公園の活性化を図ります。 ■ 地域のお祭りとして、地元伝統工芸紹介等を行うふれあいフェスタを開催し、地域の活性化を図ります。 ■ 西新井消防署と共催で「舎人公園防災フェスタ」を開催し、防災体験などを通して、防災意識の向上を図ります。 ■ 陸上競技場を活用した「マスターズ陸上」を開催します。 ■ 企業等と連携した子ども野球教室を開催します。 ■ B地区大池等を活用した、野鳥観察会等の環境教育プログラム等を展開します。
水元	<ul style="list-style-type: none"> ● 都内唯一の水郷景観 ● 花菖蒲の名所 ● 貴重な水生植物 ● 小合溜の対岸にみさと公園 ● 水産試験場跡地（水生植物センター） ● グリーンプラザ ● ボランティア活動が盛ん 	<ul style="list-style-type: none"> ● 美しい景観によるおもてなしの推進 ● NPO 等との協働により貴重な植物資源の保全・育成・創出による生物多様性向上 ● 多様な主体との連携による地域の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公園を代表する水郷景観等を「パークビュースポット」として計画的に保全するとともに、みさと公園と連携した小合溜渡し船イベント等による演出を図ります。 ■ 菖蒲祭りにおいて、花ショウブの歴史や文化の紹介、育て方教室、琴演奏、菅笠・紺緋衣装での花ガラ摘みの演出等、和の文化の演出により来園者を「おもてなし」します。 ■ 水生植物センターを拠点とし、ボランティアと連携して、オニバス等の希少植物の保護・育成、PR に努めます。 ■ 伝統工芸を紹介する「匠ワークガイド」を実施します。 ■ ボランティアと連携して、グリーンプラザを活用した花と緑をテーマとした「ふれあいフェスタ」を開催します。
篠崎	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民の憩いの場 ● 周辺は住宅地で農地も残る。 ● アジサイ園 ● 野球場 ● テニスコート 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園を拠点とした地域の活性化 ● アジサイ園の活用 ● 運動施設を活用したスポーツ振興 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域密着のイベントとして、開園 50 周年（平成 29 年）記念イベントを開催し、伝統ある金魚養殖の紹介や、こども動物園等で、地域を盛り上げます。 ■ 地元名産の小松菜等を扱った農業祭を実施し、地域交流を活性化します。 ■ アジサイ祭を開催し、アジサイ品評会等を行います。 ■ 野球教室等を開催し、子どもの健全育成に寄与します。
葛西臨海	<ul style="list-style-type: none"> ● 水族園 ● 鳥類園 ● クリスタルビュー ● 臨海部の海岸植生 ● 葛西海浜公園に隣接 ● 海辺のレクリエーション空間 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な主体と連携し、水辺等の生物多様性向上と普及啓発 ● 大規模花壇等を活かした更なるにぎわいの創出 ● 海辺の景観を活かした PR 	<ul style="list-style-type: none"> ■ NPO 等と連携し、生物多様性に配慮した鳥類園の管理や、普及啓発を図ります。 ■ 葛西海浜公園や水族園と連携した水辺の生きもの等の観察会や、昆虫教室等の自然環境プログラムを実施します。 ■ 大規模花壇の魅力向上に努め、花摘みイベント等を開催するとともに、スイセン祭り等、季節のイベントを充実させ、更なるにぎわいを創出します。 ■ 海辺の写真コンテストを葛西海浜公園と連携して実施し、海辺の公園の景観を PR します。
武蔵野中央	<ul style="list-style-type: none"> ● 広大な「はらっぱ広場」 ● スポーツ広場 ● 中島飛行機製作所跡地 ● テニスコート ● ボランティアによる花壇づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の防災力向上の取組 ● 青空と原っぱを楽しむ多様なイベントによる公園活性化 ● ボランティアと連携した都市緑化の推進 ● 多様な年齢層が楽しめるスポーツレクリエーションの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非常食試食体験等、大人から子どもまで楽しく防災を学ぶ防災フェスタを実施します。 ■ 子どもが広場で思いきり遊べる「はらっぱフェスタ」で、子どもの健全育成をサポートします。 ■ コンテナガーデン等の「ミニガーデニングショー」を実施し、都市緑化の普及を図ります。 ■ 原っぱ広場を活用して紙飛行機や凧揚げイベント等を実施します。 ■ 犬のマナー教室&わんわん運動会を開催します。 ■ 視覚障害者団体との共催によるグランドソフトボール大会を開催します。 ■ 有料運動施設の利用促進を目的としたテニス教室を実施します。

	公園及び周辺地域の特性	管理運営の方針	取組内容
府中の森	<ul style="list-style-type: none"> ●美術館、著名作家の彫刻 ●地域の総合文化・レクリエーションの拠点 ●サッカー・ホッケー場、野球場、テニスコート ●300mの桜並木 ●花の広場モニュメント噴水や流れ等の修景施設 	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺施設と連携した文化芸術活動によるにぎわいの創出 ●子どもや親子が楽しめるイベントの開催 ●多岐にわたるスポーツ施設の利活用 ●多世代が楽しめるスポーツ振興 ●サクラ等の自然資源や公園施設の利活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の芸術の拠点として、市立美術館と連携した野外アート展を実施します。 ■ミニホースの馬車体験を実施する等、子どものふれあいの場を提供します。 ■企業等と連携し、野球等のスポーツ教室を実施します。 ■ラグビーワールドカップの機運醸成のため、デモンストレーションや体験教室等を実施します。 ■琴の演奏など日本の伝統文化を感じる日本文化フェスティバルを開催し、日本文化を発信します。 ■花の広場のモニュメント噴水でキャンドルアートイベントを実施し、公園の新たな魅力を発信します。
武蔵野の森	<ul style="list-style-type: none"> ●多様なスポーツ・レクリエーション活動の拠点 ●オリンピック自転車競技開催予定地 ●子育て支援の拠点「のびのび親子館」 ●掩体壕等の戦争遺跡 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツイベント等の充実による健康増進・五輪機運の醸成 ●のびのび親子館の活性化 ●歴史的資源を活用した学びや体験の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ■企業や教育機関等と連携した太極拳教室やスローなジョギング教室を開催します。 ■子ども向け自転車教室等を開催し、五輪機運を盛り上げます。 ■お話し会や応急救護教室、子どもを守る防犯教室等「のびのび親子館」を活用したプログラムを充実します。 ■ボランティアや近隣自治体等と連携した掩体壕ガイドツアーや戦跡パネル展示会等を実施します。
小金井	<ul style="list-style-type: none"> ●16面のテニスコート、野球場等を有し、スポーツ利用が盛ん ●広大な樹林地等に多様な生物の生息・生育環境を保持 ●玉川上水に近接 ●名勝「小金井桜」を継承するサクラの名所 ●梅林 ●江戸東京たても園 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動施設や広場等の活用による多様なスポーツイベント開催 ●自然資源の魅力創出や生物多様性保全の取組等を充実 ●ボランティア等と連携し「花による公園の魅力づくり」を推進 ●公園や周辺の魅力を活かしたプログラムを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■企業や教育機関等と連携した野球教室等を実施し、スポーツ振興及び運動施設の利活用向上を図ります。 ■ウォーキングコースの設定や健康遊具を利用した健康づくりの実施等により、都民の健康づくりを支援します。 ■ボランティア等と連携による動植物観察会や自然体験教室を実施し、生物多様性保全の大切さを伝えます。 ■ヤマザクラや江戸園芸品種（サクラ）の保全・再生をボランティア等と連携の下、推進します。 ■ウメやツツジ、ハナミズキ等、四季折々の花木の魅力を活かしたイベントを開催します。 ■公園や周辺の貴重な歴史遺産を再発見するガイドツアーを開催します。
東村山中央	<ul style="list-style-type: none"> ●武蔵野の自然が残る雑木林 ●バードサンクチュアリ ●大きな原っぱ（中央広場） ●狭山・境緑道に近接 	<ul style="list-style-type: none"> ●雑木林等を活用した生物多様性普及啓発 ●原っぱを活用した子育て支援や地域交流の活性化 ●地域との連携による健康維持増進 	<ul style="list-style-type: none"> ■クラフト教室や昆虫観察会、野鳥観察会等の実施により、雑木林を子どもたちの環境教育の場として活用し、生物多様性の普及啓発を積極的に推進します。 ■プレイパークと連携し、わんぱくイベントを開催します。 ■広い空の下、多様な年代層が楽しめる原っぱコンサートを開催し、地域交流の場を提供します。 ■太極拳等、健康維持増進イベントを実施します。
東大和南	<ul style="list-style-type: none"> ●せせらぎ、雑木林 ●戦争遺跡（旧日立航空機（株）立川工場変電所） ●野球場、テニスコート、運動広場などのスポーツ施設充実 ●野火止水水や玉川上水が近接 	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント等による地域連携の強化 ●歴史資源の発信 ●誰もが楽しめるスポーツの推進 ●周辺自然環境の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■せせらぎの畔にキャンドルを並べるなど地元連携による夏祭りを開催し、地域交流の機会を提供します。 ■戦跡ガイドツアーを開催し、戦争の歴史を今に伝えます。 ■運動施設を活用し、障がい者の方が楽しめる、ユニバーサルスポーツ大会を実施します。 ■子ども野球教室を開催して、オリンピック・パラリンピック開催に向けたスポーツ振興 ■野火止水水や玉川上水でウォーキングを楽しむセルフガイドパンフレットを配布し、地域の魅力を紹介します。
秋留台	<ul style="list-style-type: none"> ●3種公認陸上競技場を有し、隣接するあきる野市営運動施設とともに地域のスポーツ拠点 ●ジョギングやウォーキングの利用者が多い。 ●バラ園やコニファー園などの修景施設が充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動施設や広場等の活用による多様なスポーツイベントを開催 ●バラ園等魅力ある公園資源を活かしたイベントを充実 	<ul style="list-style-type: none"> ■秋川体育館等と連携した総合スポーツイベントを開催し、五輪機運の醸成を図ります。 ■陸上競技場を活用したランニング教室等を開催し、競技場の利用促進と地域住民等の健康増進を支援します。 ■ユニバーサルスポーツ祭を実施し、多摩地区の障がい者スポーツの拠点として地域交流を推進します。 ■バラの接ぎ木体験やバラのスイーツ販売等、地域連携によるローズフェスタを拡充実施します。 ■季節毎の自然観察会を実施し、武蔵野の面影を残す貴重な自然を紹介します。

(2) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

1 基本的な考え方

私たち公園協会は、公益財団法人として公平・公正な対応をモットーとし、また、公園管理のプロフェッショナルとして関係法令等に準拠した適正な管理運営を実施してまいります。実施に際しては、適切かつ迅速に、誠意を持って利用者等に接するとともに、相反する意見がある場合は、双方の言い分を丁寧に聞く対話型の対応を行います。また、必要に応じて、公園利用者や地域住民に対して説明会を実施し、相互理解を深めていきます。

公園利用者等との十分な話し合いを経た結果、よりよい公園管理運営に向けた新しいルールづくりが必要と判断される場合は、東京都と協議・調整して、適切なルール作りに取り組んでまいります。

2 要望の把握等の方法

(1) 日常的な苦情・要望・意見の把握等

ＳＣでの窓口対応・電話対応・ご意見箱への意見や、園内巡回時の挨拶等による利用者の声の把握に加え、本社・お客様総合窓口へ寄せられる電話・FAX・メール・手紙等、多様な手段により寄せられる苦情・要望・意見の収集・整理とデータベース化を図ります。頂いた要望等は、組織内で共有し、業務・サービス改善につなげるとともに、「公園管理改善システム」の一層の充実を図ります。

(2) 顧客満足度・イベント時等のアンケートの実施

定期的な顧客満足度調査の実施による苦情・要望・ニーズの把握に加え、より詳細かつ客観的な事業評価を実施します。公園のサービス水準やイベント・プログラムの効果等をきめ細かく調査、把握する新たな手法を検討・活用することにより、更なる公園の魅力向上に役立てます。

(3) 多様な主体が参画した公園連絡協議会等による意見収集

公園利用者のみならず、地域住民やボランティア、NPO等の協働パートナー、近隣企業・団体、教育機関、公共機関等、公園に関わる多様な主体から、幅広く意見等を収集するとともに問題解決への話し合いの場ともなる「公園連絡協議会」を設置します。

(4) 地域住民・公園利用者等とのコミュニケーション機会の拡充

地域住民の方々に愛される公園として、地域と一緒に公園の魅力向上に取り組んでいく仕組みを構築するため、地域住民・公園利用者との直接対話できる機会を拡充し、管理運営マネジメントに活かしていきます。

① 住民参画型「TOKYO パークス・ホットラインシステム」の導入

公園利用者等の中から一定人数を登録し、スマートフォンを使って常時、公園施設等に係る課題・要望・意見等をＳＣに連絡できる、住民参画型のパークモニタリングシステム、「TOKYO パークス・ホットラインシステム」を導入します。この導入により、地域住民・公園利用者等と私たちとのホットラインが構築されてコミュニケーションの促進を図ることにより、より安全・安心で快適な公園づくりにつながります。

また、利用者が公園の管理運営マネジメントに参画する体制が構築され、地域の公園への愛着が深まることで、公園の更なる質の向上につながっていきます。



住民代表とのパークモニタリング調査の実施

② 「利用者の意見提案コーナー」の設置

公園利用者等が、気軽に公園に関する様々な意見・要望等を伝えることのできる「利用者の意見提案コーナー」を各ＳＣに設置し、意見等の把握に努めていきます。

③ パークモニターによる「パークモニタリング調査」の実施

公園の管理運営状況等を、様々な観点から客観的に評価し、改善案等を提案していただくため、障がい者、保育関係者、高齢者、外国人、ボランティアなどからそれぞれ複数名を「パークモニター」に毎年認定し、職員と一緒に公園内の施設を点検して、公園の評価・要望・ご意見等の把握・分析を実施します。

3 「利用者の声を活かす公園管理改善システム」の運用(対応と業務への反映等)

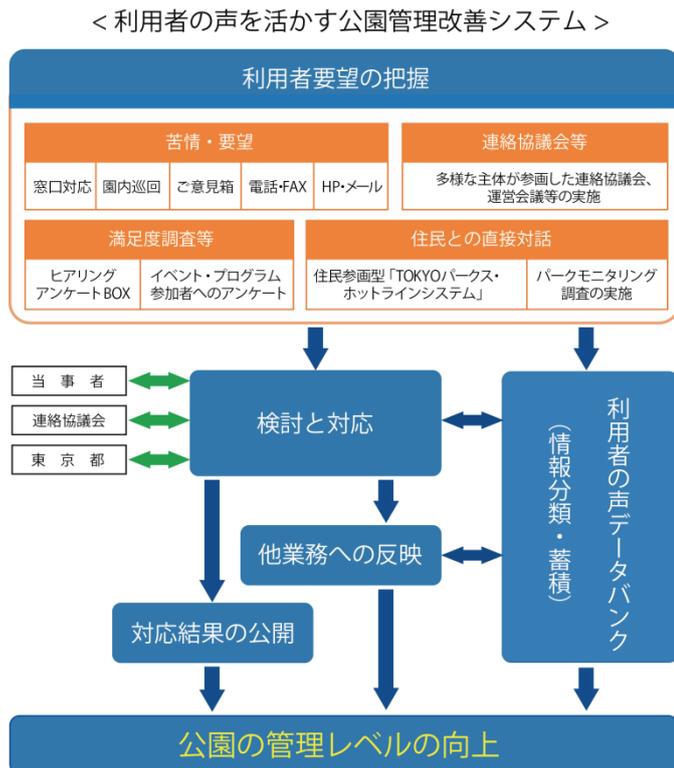
SCや本社等で受けた苦情や要望、ご意見等は、適切に分類し「利用者の声データバンク」に登録して情報を共有します。安全・安心に係る緊急性の高いもの等については迅速に対処するとともに、直ちに東京都に連絡・調整を図ります。

一般の苦情・要望等については、法令に基づき公平・公正の観点を重視し、利用者の声を丁寧・誠実に聞いて、解決に向けた話し合いを実施していきます。

合意が得られない場合や、対立意見がある場合等は、当事者や関係機関等のステークホルダー（利害関係者）の方々との話し合いの場を持ち、都とも協議・調整を行って、必要に応じルール改正等の提案を行う等、よりよい解決策を導き出していきます。

これらの結果については、イントラネットの「利用者の声データバンク」や「事業進行管理会議」で社内共有化を図ります。

特に、公園の質の向上やお客様の満足度向上につながる案件については、「CS推進委員会」等で共有化を図り、PDCAサイクルに基づき、公園管理レベル向上に向け他の公園への横展開等を進めていきます。また、苦情・要望等の対応状況については、SCの掲示板により、利用者に公開するなど、「利用者の声を活かす公園管理改善システム」の適切な運用により、公園利用者等の信頼・満足度向上を図ります。



4 苦情要望の対応例

フロー	例：団体競技練習の是非 / 対応内容
①要望の把握	●公園利用者から「多目的広場でサッカー教室をやっているのですが、やめさせてほしい」という苦情を受け、 利用者の声データバンク に登録し、組織として情報を共有した。
②状況の把握	●SCが調査したところ、近隣町会の少年サッカーチームの利用であり、営利行為ではなかった。逆にサッカー教室として利用できるよう要望を受けた。 ●SCと統括部署で対応を協議するとともに、 利用者の声データバンク で過去の類似事例を検索し参考として検討を開始
③解決策の検討・調整	●無償ではあるが多目的広場を排他独占的に使用するため、SC、グループ統括部署、本社で対応等を協議。また、オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ振興の観点から 公園連絡協議会 にも図り、広く意見を聴取した。 ●その結果、多目的広場の全面を使わないこと、利用日を週1回に限定すること、他者から利用要望が出た場合はSCの調整結果に従うことを条件とする解決策を決定し、都へ協議した結果、定期的な経過報告を条件に了承を得た。
④解決策の提示及び実施	●以上の解決策をサッカーチームの代表者に提示。本対策は暫定措置であり、今後の状況により使用の可否が変更になる旨を説明し、了承を得る。
⑤経過観察・検証	●上記の解決策の利用を実施して1か月ほど、経過確認。同時に他の来園者の反応を見た。
⑥情報の共有・集積及び公表	●その結果、特に問題は生じなかったため、都に報告し、継続利用を可能とした。 ●内容と経過等を 利用者の声データバンク に登録して全社で共有し、今後は前例として他の公園での事例において活用されることで、情報の蓄積・運用を継続的に図っていく。

(3) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

私たちは公園特性・地域特性・法令等を踏まえた上で、少子高齢化の進展やライフスタイルの多様化等に対応する「首都東京のシンボルパーク」にふさわしい魅力的なプログラムにより、質の高いサービスを継続的・安定的に提供していきます。実施に際しては、地域の様々な団体や専門ノウハウを持つ企業・団体等との連携を重視し、公園から地域に積極的な発信を行うことで、公園と地域の結びつきを強化し、地域と一体となった公園の利用促進と魅力向上を図っていきます。

1 魅力的なイベント・プログラムによる利用促進

公園を楽しみ、その魅力を知っていただくため、様々なイベント・プログラムを開催します。

●「首都東京のシンボルパーク」としての魅力向上

〈首都東京のシンボルパークとしての景観の演出〉

- シンボルパークにふさわしい景観を「パークビュースポット」として設定・アピールし、世界から訪れる人々をおもてなしします。【全公園】

〈シンボルパークにふさわしい大規模イベント等の実施〉

- 2017年に開園50周年を迎える代々木公園の記念イベントとして、「代々木公園50周年の歴史とオリンピック」等をテーマに、オリンピック記念宿舍を活用した催しや、1964年の東京五輪や公園の歴史を回顧する写真展、2020年の五輪に向けたスポーツイベントのほかステージコンサート、公園探検ツアー等、公園資源を再発見しレガシーを未来に伝えていきます。

【代々木】



千本桜祭り(舎人)

- 足立区や東京都と共催で「千本桜祭り」を開催し、ステージコンサートや地元相撲部屋によるちゃんこ鍋の提供など、地域一体となった公園の活性化を図ります。【舎人】
- 葛飾区等と連携して開催する菖蒲祭りに併せ、花菖蒲にちなんだ浮世絵展示等による歴史・文化の紹介や琴の演奏など、「和」の演出により来園者をおもてなしします【水元】
- 「パークビュースポット」である大規模花壇（ナノハナ、ポピー、コスモス、スイセン等）において、コスモスマつりなど四季折々のイベントを開催し、花の起源や特徴を紹介するパネル展示や花のガイドツアー等を実施して、更なる魅力アップとにぎわいの創出を図ります。【葛西臨海】

〈サクラによるおもてなし「東京 SAKURA プロジェクト」の展開〉

- 公園内の貴重なサクラ等に関するガイドマップやパンフレット等の作成や、HPでの情報発信等により、公園のサクラの名所を広くアピールし、国内外から訪れる人々のおもてなしを実施します。【砦、代々木、善福寺川、和田堀、城北中央、光が丘、舎人、水元、府中の森、小金井】
- ヤマザクラや江戸園芸品種（サクラ）の保全・再生をボランティアとの連携の下に推進します。【小金井】
- オリンピック・パラリンピック開催に向け、桜並木や日本庭園を舞台として、琴の演奏や日本舞踊等、日本の伝統文化を感じる「日本文化フェスティバル」等を開催し、海外から訪れる人々を含め来園者に日本文化を発信します。【府中の森】

〈首都東京のシンボルパークの魅力をもっと磨く取組〉

- 公園を代表する大規模花壇を、花の種類や量を増やすなどにより、一層の充実と魅力向上を図り、公園の魅力アップを推進します。【木場、舎人、小金井】
- 花の広場モニュメント噴水をライトアップで飾り、新たな公園の魅力を生み出します。【府中の森】
- 公園ボランティアの募集を強化する等ボランティア活動を活性化させ、協働による花壇づくりを推進し、花によるおもてなしの充実を図ります。【全公園】



ボランティア連携の花壇管理(小金井)

〈人々の命を救う防災公園の役割等の普及・PR〉

- 水元公園、葛西臨海公園の防災ショールーム等の基幹的な役割を果たす防災情報の発信拠点としてミドリアムの防災展示をより充実させ、「公園防災情報館」として防災の普及啓発を強化します。【木場】

●オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ・健康・文化イベント

- アシックス社等の企業や団体と連携し、ジョギング・ランニングやテニス教室、太極拳教室等の高齢者から子どもまで幅広い年齢層が参加できる体験教室を開催する等、地域住民の健康づくりを促進する質の高いスポーツや健康維持増進イベント等を開催します。【全公園】
- 東京都障がい者スポーツ協会等と連携し、3種公認陸上競技場等を使用して、ユニバーサルスポーツ大会等を実施し、パラリンピックの機運を醸成します。
【代々木、和田堀、舎人、秋留台、東大和南】
- 近隣町会等と連携して、木場伝統芸能の角乗体験等の日本の伝統文化を体感できる下町文化フェスティバルを開催し、地域と公園の活性化を図ります。
【木場】
- 東京都と協力し、プロ野球球団等と連携したキャッチボール用具貸出や教本提供を行い、世代交流や次世代育成、スポーツ利用の促進を図ります。【城北中央】
- 公園の清掃活動とスポーツを組み合わせたイベントを実施し、楽しみながら公園美化を推進します。【駒沢】
- 消費カロリーが分かるダイエット目的の散歩や、継続的な健康維持増進のための本格的なウォーキング等、公園内にカロリー消費型コースを設定し都民の健康づくりを支援します。【武蔵野の森、小金井】



角乗(木場)

●自然とのふれあいや生物多様性保全の取組

- NPO やボランティア等との協働により、帰化植物園で五感で感じる植物ガイドツアーを実施し、帰化植物園の活性化を図ります。【木場】
- NPO やボランティア等と協力し、鳥類園やバードサンクチュアリの保全及び活性化を図るとともに、観察会等を開催して生物多様性の普及啓発を図ります。【砧、駒沢、代々木、光が丘、舎人、水元、葛西臨海、小金井】
- 池や雑木林等園内の自然資源を活用した、子ども昆虫教室等の自然ふれあいイベントや環境教育プログラム等を展開します。【和田堀、舎人、葛西臨海、秋留台】
- 神代植物公園・植物多様性センター等と連携して、水生植物センターを拠点としたアサザやオニバス、ミズネコノオ等の希少植物の保護増殖や、埋土種子からの発芽試験を行うことで生物多様性向上を図ります。【水元】
- 近隣小学校等と連携した下草刈り等の雑木林保全体験等を通して、雑木林の生物多様性の取組を積極的に推進します。【東村山中央】
- 雑木林野外ミュージアムとして、公園の発生材を利用したクラフト教室や昆虫観察会、バードサンクチュアリにおける野鳥観察会等を実施し、生物多様性の普及啓発を積極的に推進します。【東村山中央】
- 野火止用水や玉川上水で自然を楽しむセルフガイドシートを配布し、武蔵野の自然環境への興味を喚起します。【東大和南】



野鳥観察会(葛西臨海)

●多様なライフスタイルに寄与するプログラムの展開

〈教育の素材や場の提供〉

- 大学等と連携し、小中学校の校外学習等と連動した環境教育・普及プログラムの充実を図ります。【東白鬚】
- さつまいも栽培等畑作体験や稲作体験や収穫祭を行うことにより、人々が農業体験を楽しみながら食育の大切さを学ぶとともに、世代間交流を推進します。
【木場、水元、葛西臨海、秋留台】
- 「のびのび親子館」における地域のNPO等と連携したプログラムを拡充実施します。また、夏場の夕刻など開場時間外を使い「夕涼みフェスタ」を開催し、新たな利用促進を図ります。【武蔵野の森】
- 公園及び周辺に埋もれている貴重な歴史遺産にスポットを当てたガイドツアーを実施して、公園の新たな魅力を創出します。【小金井】
- ボランティアや近隣自治体等と連携し、掩体壕ガイドツアーや戦跡パネル展示会等を実施する等、戦争遺跡を有効活用して公園から戦争の歴史を子ども達に伝えます。【武蔵野の森】
- 「パーク・スクール」と題して年間を通じて染物教室やクラフト教室を開催し、住民へ趣味や生きがいの場を提供します。【東白鬚】
- 江戸東京のシンボルである隅田川と地域の歴史を紹介する等の隅田川フェスタを開催し、公園と川の歴史を広く伝え、公園の役割への理解を深めます。【汐入】
- 職員又はボランティア等との協働による園内及び周辺の見どころや自然、歴史などを紹介するガイドツアーや観察会を実施し、公園のイメージアップを図ります。【全公園】



栽培体験(秋留台)



のびのび親子館のお話し会
(武蔵野の森)

〈文化・芸術・音楽を楽しむ〉

- 美術館と連携し、クラフト教室や野外アート展の開催等、公園の魅力を高めます。【木場、砧】
- ジャズやポップス等バラエティに富んだジャンルのコンサートを中央広場で開催し、地域の幅広い年代層が集まり楽しめる場所として公園の活性化を図ります。【東村山中央】
- 正月飾り、こいのぼり、七夕などの演出で、公園で日本の文化と四季を感じてもらいます。【全公園】



地元高校生の演奏(水元)

〈子どもの公園遊びの促進〉

- プレイパークやNPOと連携した、広い場所で子どもが思い切り遊べるあそび・わんぱくイベントを実施し、子どもの健全育成をサポートします。【代々木、武蔵野中央、小金井、東村山中央】
- 戦前、中島飛行機製作所があったことから、子どもと大人と一緒に楽しめる紙ヒコーキや凧揚げイベントを関係団体と連携して開催し、公園のにぎわいを創出します。【武蔵野中央】



掩体塚ガイドツアー
(武蔵野の森)

〈公園で花をめぐる〉

- 花菖蒲園と菖蒲田苗圃を連絡する花回廊づくりを進めるとともに、花菖蒲園の充実やガイドツアー等による魅力発信を行います。【水元】
- バラフェスタをボランティア連携等で開催して、バラガイドツアーやバラコンサートなどにぎわいを創出し、バラ園の魅力を広くPRします。【砧、代々木】
- 新たな見どころづくりとして整備したアジサイ園でアジサイ祭りを開催し、アジサイガイドや品評会、珍しい品種の展示等を行い、公園の新たな魅力をPRします。【篠崎】
- ウメやツツジ、ハナミズキ等の四季折々の花木の魅力を活かしたイベントを開催します。【小金井】



どろ団子大会(小金井)

〈地域の活性化〉

- 町会等と連携して、ステージ演奏や昔遊び体験等の公園フェスタを開催し、地域の交流を活性化します。【東白鬚、汐入、光が丘、武蔵野の森、東大和南】
- 近隣学校と連携したコンサート等を実施し、周辺地域を含めた活性化に寄与します。【砧、駒沢】
- 2017年に開園50周年を迎える篠崎公園において、伝統ある金魚養殖の紹介やこども動物園等で地域交流を図ります。【篠崎】
- 家族で参加できる身近なスポーツ大会(縄跳びや綱引き大会等)を開催し、親子の交流の場を提供します。【善福寺川】
- 地元農協と連携した地元名産の小松菜等を扱った農業祭を実施して地域を盛り上げます。【篠崎】
- 地域と連携した下枝落とし等による安全・安心な公園づくりを行います。【光が丘】
- 地元企業や町会と連携した地域のお祭りとして、地元伝統工芸紹介や名産品の販売等を行うふれあいフェスタを開催し、地域の活性化を図ります。【舎人】
- ボランティアと連携した環境まつりを、周辺町会等との連携によるイベントとして実施します。【城北】
- ボランティアと連携して、グリーンプラザを活用した花と緑をテーマとした「ふれあいフェスティバル」を開催し、公園施設の有効活用とボランティア活動の活性化を図ります。【水元】
- 駒沢大学と連携したキャンドルナイト等のイベントにより、公園と地域の活性化を図ります。【駒沢】
- 企業CSRや近隣町会、ボランティア、学校等の清掃活動を積極的に受け入れ、社会貢献の場の提供と園内美化向上を図ります。【全公園】

2 安全安心で快適な公園環境の提供

(1) 法令などに則った公園の運営管理

- ・私たちは指定管理者として、公園の管理運営に当たり、都市公園法、都立公園条例を始め関係法令等の的確な知識と理解に基づく管理運営を実施します。

(2) 利用者との対話を重視した公園利用の適正化

- ・毎日のアメニティ巡回時の挨拶などを通して、利用者との顔が見える関係を構築することで、不適正利用の抑止や、園内で発生した課題のスムーズな解決につなげます。
- ・不適正な公園利用を発見した場合は、公園の管理ルールや法令等に基づいた説明を丁寧に行うほか、必要に応じて警察等関係団体や東京都と連携しながら



マナーアップキャンペーン
(秋留台)

ら、不適正利用の改善や利用マナーの向上を図ります。

- ・発生件数の多い課題については、必要に応じてマナーアップサインの設置や、マナーアップキャンペーン等を実施し、利用者等と協力して適正化を図ります。(犬の放し飼い、ゴミの投棄など)

(3) 専門性を活かした防犯・事故予防体制による安全・安心の実現

- ・警察 OB で構成される独自の「安全防犯チーム」が定期的に公園を巡回し、防犯・事故予防の視点から公園内外をきめ細かくチェックすることで、事件・事故や不適正利用を防ぎます。

(4) 持ち込みイベントやフリーマーケットの適正な指導

- ・持ち込みイベントやフリーマーケットの主催者と事前に綿密な打ち合わせを行い、搬出入車両の安全対策や周辺道路の交通対策、音量対策、清掃の徹底など周辺住民や他の利用者に配慮して実施するよう指導します。
- ・開催中は巡回などを行い、適正に実施されているかを確認し、不適切な利用があった場合は、すぐに改善を指導するとともに、東京都へ報告します。

(5) ホームレステントや屋台への対応

- ・ホームレスのテント等がある公園では、都と連携した特別清掃等を行います。また、日頃からの積極的な声掛け等を通して信頼関係を築いた上で、福祉制度を活用した自立等を粘り強く促し、テント等を減らすことで、公園の環境改善を図ります。
- ・無許可の屋台出店には毅然とした態度で撤去するよう指導します。また、代々木公園の許可屋台に対し、都と連携して巡回等により許可条件の順守を指導し、不適切な出店に対しては厳格に指導します。

(6) 夜間・繁忙期・年末年始の対応

- ・夜間は、2日に1回の警備会社による巡回や、月1回の職員によるパトロール等により、不適正利用の把握・指導や、園路の不点灯の確認を行い、夜間利用の安全確保を図るとともに、事件が発生した場合は、必要に応じて常駐警備の実施や監視カメラ設置等の対策を講じます。
- ・桜花期、GW、夏休みなどの繁忙期は特別巡回を実施し、来園者の安全・安心確保に努めます。
- ・年末年始等は警備員による園内巡回を実施し、事件・事故等を発見した場合は、110番通報をするるとともに緊急連絡網で関係職員に連絡し、適切な対応を行います。

(7) 「公園内位置情報把握システム」の充実

- ・公園内をゾーニング区分し、利用者等が公園内の位置を素早く把握でき、事件・事故発生時には警察・消防への通報等にも活用ができる「位置情報把握システム」の充実を図ります。(舎人公園のエリアマップを参考)

3 利用者サービス向上と利用促進に向けた情報発信の充実

(1) SC等の情報発信・インフォメーション機能の拡充

- ・SC周辺を「おもてなし」の観点から、花と緑で美しく修景するとともに、SCを、公園や地域を楽しむ様々な情報が得られる「ウェルカムサービスセンター」とし、各種情報やまち歩きのパフレット配布等、多様な情報発信を充実させます。

(2) ホームページほか多様な媒体を活用した情報発信による利用促進活性化

- ・「公園総合ガイドブック(多言語版)」を発行し、公園の歴史・文化・自然資源や公園案内マップや利用ルール等の情報を掲載するほか、HP等でも発信しセルフガイドツールとして活用できるようにします。
- ・公園HPの多言語化を含む充実を図るとともに、ブログ、ツイッター等のSNSを積極的に活用し、四季折々の花の見ごろ、観察できる生き物、イベント情報等の旬の情報を常時更新し、最新情報を提供します。
- ・公園に生息する動植物、昆虫、野鳥等を詳細に紹介する「発見!公園の生き物図鑑」を作成し、HPにも掲載して、生き物観察のセルフガイドツールとして活用することで子どもたちの豊かな心を育みます。
- ・「電子図鑑機能付き樹名板」を設置することによって、樹木の魅力を伝えていきます。
- ・近隣施設や商店街、掲示板等に公園イベント等に関するポスター・チラシを配布する等、様々な公園情報を幅広く発信し、公園の利用促進を図ります。
- ・「公園からまちを周遊マップ」を、外国語版を含めて作成し、公園周辺地域を周遊する散策コースや歴史・文化資源等を紹介します。

(3) ユニバーサルデザインに配慮した情報発信

- ・公園協会「サインデザインマニュアル改訂版」により、サイン類の多言語化を図るとともに、改善等を進めます。
- ・SC窓口での、公園協会独自の「英会話フレーズ集」による案内や、「ウェルカム情報ボード」を用いた分かりやすい情報提供等、ユニバーサルデザインに配慮した情報発信を強化します。

(4) 公園の魅力向上と利用促進等を図るための自主事業等の提案

1 自主事業の基本事項

私たちは、防災公園として、公園の防災上の役割等を普及啓発し、防災意識の向上を図り、また「首都東京のシンボルパーク」として2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として、公園の魅力向上と利用促進を図る自主事業を実施します。自主事業の内容は、公の施設である都市公園に相応しいものとし、実施に際しては、事前に東京都等と十分に協議・調整し、必要な許可等を得た上で実施します。

2 具体的な取組提案

テーマ	項目	内容	期待される効果
防災を考える	防災フェスタ	<ul style="list-style-type: none"> ●警察や消防などの関係機関や、防災関連企業などへも参加を働きかけ、防災に関する展示や体験訓練などを実施する防災フェスタを実施【全公園】  <p>放水デモンストレーション (舎人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●防災を考えるきっかけづくり ●楽しみながら防災を学ぶ
	ペットの防災対策を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ●ペット関連企業に協力を働きかけ、ペット同伴の避難を想定した注意点や備蓄品などを紹介するイベントを実施【木場、駒沢、代々木、城北中央、舎人、水元、篠崎、小金井】 	<ul style="list-style-type: none"> ●関心の高いペットの防災対策をきっかけとした普及啓発
	防災関連施設連携イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●防災関連施設と連携して防災ツアーやスタンプラリー等を実施【木場】 	<ul style="list-style-type: none"> ●防災関連施設と連携することでより広い防災知識の普及を図る
	NPO との連携による防災プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●子供向けの防災ゲーム・ワークショップを実施【全公園】 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民に防災に関心を持ってもらうきっかけづくり
「首都東京のシンボルパーク」としての魅力向上	「和」の文化フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の伝統文化を世界の人々に体感してもらうため、野点や和太鼓演奏等の和風イベントや、サツキ、朝顔、菊、盆栽などの江戸園芸展示イベントを実施【木場、駒沢、代々木、武蔵野の森、小金井、東村山中央】 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の伝統文化の発信 ●外国人来訪促進のための観光資源の提供
	ミニガーデニングショー	<ul style="list-style-type: none"> ●都市緑化の普及のため、オリンピック・パラリンピック開催に合わせてハンギングバスケットコンテスト等の「ミニガーデニングショー」を実施【木場、駒沢、代々木、武蔵野中央】 	<ul style="list-style-type: none"> ●開催機運の盛り上げ ●公園の美化推進 ●公園から都市緑化を推進 ●都市緑化の推進
	オリンピック・パラリンピック記念イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●オリンピック・パラリンピックにゆかりのある公園で、ジョギング教室やサッカー教室等オリンピック・パラリンピック機運を盛り上げるスポーツイベントを実施【駒沢、代々木】  <p>ウォーキング教室 (城北中央)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●開催機運盛り上げ ●公園のにぎわい創出 ●スポーツ振興

	ジャズフェスティバル	●ワシントンハイツ、グラントハイツ時代を回顧した、国際的ジャズコンサートを実施【代々木、光が丘】	●音楽による公園の新しい魅力づくり
	写真・絵画コンテスト	●シンボルパークとしての魅力の再発見と普及のため、写真や絵画のコンテストを実施【全公園】	●公園に対する愛着向上 ●公園の今を後世に残す一助
オリンピックを契機としたスポーツ・健康イベント	オリンピック・パラリンピック関連イベント	●近接する有明地区で実施するオリンピック・パラリンピック競技に関連したテニス教室等のスポーツイベントを実施【木場】 ●公園がオリンピック・パラリンピックの自転車競技のゴール会場となることになみ、地域の子供たちに自転車への興味を持ってもらうための自転車教室等を実施【武蔵野の森】	●オリンピック・パラリンピック機運の盛上げ ●子供たちの健全育成への貢献 ●有料施設の稼働率アップ ●健康維持増進 ●スポーツによる公園活性化 ●公園の新たな魅力創出 ●スポーツを通じた交流の広がり ●障害者の方々への活動機会の提供
	障がい者・高齢者スポーツイベント	●競技場を活用してシニア層向けのマスターズ陸上を実施【舎人】 ●視覚障害者団体との共催によるグランドソフトボール大会を実施【武蔵野中央】	
	スポーツ・健康促進プログラム	●隅田川を挟んだ公園の立地を活かし隅田川マラソンを実施【東白鬚、汐入】 ●スケートボード等のマナー向上を目的としたキッズスクールを実施【駒沢】 ●サイクリング園路を活用してスイーツマラソン等を実施【砧】 ●ニュースポーツ大会（ペタンク、キンボール、スポーツチャンバラ、ユニホック、ティーボール等）や教室の実施【砧、汐入、武蔵野中央】 ●2019 ラグビーワールドカップの機運盛り上げのため、デモンストレーションや体験教室を実施【府中の森】	 <p>テニス教室（木場）</p>
自然とのふれあいや生物多様性保全の取組	鳥類等データバンク	●鳥類園やバードサンクチュアリで蓄積したデータを活用した展示や冊子の発行をNPO等と連携して実施【光が丘、葛西臨海】	●自然保護意識の啓発
	剪定枝やドングリを材料にした工作教室	●職員やボランティアが講師となり、親子連れ等を対象に発生材等を活用したクリスマスリースやドングリ細工等の工作教室を実施【全公園】	●自然への親しみ ●公園が都市の貴重な緑であることの再発見
多様なライフスタイルに寄与するプログラムの展開	プレイパークフェスティバル	●各公園のプレイパークを主催する団体を集め、それぞれの特色を出したプレイパークフェスティバルを実施【光が丘】	●子どもの健全育成 ●公園活性化
	犬のマナーアップ大作戦	●ペット連れの利用者の多い公園でマナーアップ向上のためのしつけ教室等を実施【東白鬚、木場、砧、駒沢、代々木、和田堀、汐入、城北中央、光が丘、舎人、水元、篠崎、武蔵野中央、府中の森、小金井、東村山中央】	●公園の快適性・安全性の向上 ●参加者のコミュニケーション増進
	ローズフェスタ	●バラ講座やコンサートなどバラ園の魅力アップイベントを実施【秋留台】	●公園の活性化

	公園美化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●桜花期にゴミ持ち帰り、分別を呼びかける活動をボランティア等と協力して実施。【砦、代々木、善福寺川、光が丘】 ●バーベキュー広場においてゴミの有償回収サービスを実施。【木場】  <p>ボランティアと協力した桜花期クリーンアップキャンペーン(代々木・光が丘)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●園内美化や周辺への不法投棄の防止 ●利用者のマナー向上
	近隣小学校等と連携した公園ガイドブックの発行	<ul style="list-style-type: none"> ●小学生が公園を取材し、公園のみどころ、魅力を紹介するガイドブックを作成【小金井】 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園に対する愛着向上 ●公園と地域の小学校等との連携強化
	遺跡等の地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> ●茂呂・栗原遺跡を活用した、埴輪づくりや素焼き土器の絵付け体験等の古代フェスティバルを実施【城北中央】 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちへの教育の場、素材の提供 ●地域の歴史と公園の結びつきの理解促進による公園への愛着向上
	地域連携イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●アニメの町練馬との地元連携の強化を目的としたアニメイベントを実施【光が丘】 ●地元連携による葛飾の匠ワークガイドやみさと公園と連携した小合溜渡し船イベントを実施【水元】 ●ミニホースの馬車体験など子どものふれあいの場の提供【府中の森】 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域や周辺施設との協働による公園活性化 ●公園の新たな魅力発信
	おもてなし花壇	<ul style="list-style-type: none"> ●オリンピック・パラリンピック開催に合わせて「公園でおもてなし花壇」を設置【全公園】 	<ul style="list-style-type: none"> ●開催機運の盛り上げ ●公園の美化

3 資金調達方法

自主事業の内容や規模に合わせて、以下の方法により資金調達を行います。

自販機収入の活用	企業協賛の獲得	参加料・出展料	サポーター基金
園内の自動販売機からの収益を事業費用等に充当	事業主旨に賛同する企業からの協賛を事業費用に充当	参加者や出展者から徴収する料金を事業費用に充当	サポーター基金を事業の事業費用等に充当

4 収益還元の内容

本グループで実施した自主事業の収益（必要経費を除いた経費）については、防災や首都東京のシンボルパークを実現するための事業のほか、2020年オリンピック・パラリンピックのおもてなし関連の事業等に還元します。

(5) オリンピック・パラリンピックを契機とした公園の魅力向上の取組

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として世界から訪れる人々を公園が率先して「おもてなし」するためには、都立公園の魅力を高めるとともに、にぎわいの創出等により更なる活性化を図ることが重要です。

このため、私たちは都立公園において、都との強い連携の下、以下の取組を積極的に進め「世界の都市・東京」の実現に寄与してまいります。

1 都立公園で世界の人々をお迎えしての「おもてなし」

都立公園が率先して世界から訪れる人々をお迎えし、公園の魅力を高めるサービスの充実を図り、情報発信を強化することで公園のにぎわい創出に努め、質の高い「おもてなし」を実現します。

取組1 おもてなし・窓口サービスの充実

- ① おもてなしの最前線を担う職員を「公園コンシェルジュ」として任命し、公園はもとより歴史・文化・観光施設・交通機関等の周辺情報を分かりやすく案内できるように育成します。【全公園】
- ② SC 窓口で英語対応可能な職員等を配置します。【木場、駒沢、代々木、水元、武蔵野の森、小金井】
- ③ 英会話基本フレーズ集の準備や職員の英会話研修を実施し、窓口での英語対応力を高めます。【全公園】
- ④ SC を「ウェルカム SC」として公園や地域を楽しむ情報の提供・配布等を行います。【全公園】
- ⑤ SC や主要公園出入口周辺等に設置した防災情報も得られる「ウェルカム情報ボード」での各種情報案内の充実を図ります。【全公園】
- ⑥ 「公園からまちへ・周遊マップ」を外国語版を含めて作成し、公園周辺地域を周遊するのに便利な散策コースや歴史・文化資源等を紹介します。【全公園】
- ⑦ SC 周辺等に無料公衆無線 LAN(Wi-Fi)装置を設置し、防災情報等も得られるようにします。【葛西臨海を除く全公園】

取組2 公園で「花と緑のおもてなし」

- ① 公園出入口周辺、主要園路沿い等に、世界から訪れる人々を華やかに迎える「公園でおもてなし花壇」を、五輪開催期間に合わせて設置します。【全公園】
- ② ハンギングバスケット、コンテナガーデンコンテスト等を中心とした「ミニガーデニングショー」を、五輪開催期間に合わせて実施します。【木場、駒沢、代々木、武蔵野中央】
- ③ 江戸東京のサクラをテーマとする「東京 SAKURA プロジェクト」を展開し、桜の名所の再生・魅力アップとPRを促進します。【砧、代々木、善福寺川緑地、和田堀、城北中央、光が丘、舎人、水元、府中の森、小金井】
- ④ 真夏の五輪開催を考慮して、公園主要出入口・SC 周辺等に、大規模な緑のカーテンを設置し、緑陰効果を高めます。【木場、駒沢、代々木、光が丘、武蔵野の森、小金井】



ハンギングバスケット教室(木場)

取組3 和の文化発信イベント等によるにぎわいの創出

- ① オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、海外を含む多くの来園者が見込まれる公園において、江戸園芸文化を紹介する朝顔、菊、サツキ、盆栽等の江戸園芸植物等の展示イベントや、日本の伝統文化を感じてもらう野点や和太鼓演奏等の和風イベントを実施します。【木場、駒沢、代々木、武蔵野の森、小金井、東村山中央】
- ② こいのぼりや七夕飾り等の日本の伝統的な演出により、オリンピック・パラリンピック機運を盛り上げます。【全公園】
- ③ 竹細工教室等を実施し、竹を通し、和の文化を体感してもらいます。【全公園】



お琴の演奏(小金井)

- ④ 五輪開催期間中に、SC 前や公園出入口等で打ち水、おしぼり頒布等により、和の涼しさを演出します。【木場、砧、駒沢、代々木、汐入、城北中央、光が丘、舎人、府中の森、武蔵野の森、小金井】



七夕飾り(小金井)

取組 4 公園から世界への情報発信(多言語)の強化

- ① ホームページの多言語化(日英)を図り、スマートフォン・タブレット等携帯情報端末で、詳細な公園情報を発信・提供します。【葛西臨海を除く全公園】
- ② 都立公園多言語アプリを開発し、公園情報をいつでもどこでも手軽に入手できるようにし、スマートフォン、ipad 等を用いたセルフガイドや外国人を含めた公園案内等に活用します。【葛西臨海を除く全公園】
- ③ 公園毎に「公園資源総合ガイドブック(多言語版)」を発行し、公園資源や魅力や楽しみ方等を紹介し、HP にも掲載して広く内外に発信するとともに、セルフガイドツール等に活用します。【葛西臨海を除く全公園】
- ④ 「サインデザインマニュアル(多言語改訂版)」に基づき、公園サイン等の多言語化を図るとともに、防災公園情報も表示する等、改善・充実を図ります。【葛西臨海を除く全公園】
- ⑤ 「公園総合案内パンフレット・マップ(多言語版)」を作成し、公園内及び都内各所観光案内窓口等で広範囲に配布します。【葛西臨海を除く全公園】



多言語ホームページのイメージ
(公園へ行こう! 英語版)

2 すべての人々への「おもいやり」の心を大切に

すべての人々を平等にお迎えし、防災対策やバリアフリー・ユニバーサルデザインの充実を図ることで、安全・安心、快適に公園を楽しんでいただけます。

取組 5 防災対策の強化

- ① 世界から訪れる人々に対する防災対策として、防災掲示板や防災リーフレット等の多言語化を図ります。【葛西臨海を除く全公園】
- ② 発電設備も活用して防災関連施設を的確に運用し、避難場所、広域防災拠点機能を発揮できる体制を確保します。【全公園】

取組 6 開催期間中の公園美化、安全・安心の強化

- ① 「おもてなし巡回」を実施し、樹木、園路、トイレ、ベンチ、遊具等公園施設及び公園の不適正利用をきめ細かく点検し、問題があれば迅速に対処、適正化を図ることができるよう体制を強化します。【全公園】
- ② 芝生・草地広場、トイレ、ベンチ等の公園施設について、草刈・清掃の工夫、特別洗浄等により、特に良好な状態に保ち、おもてなし水準を向上します。【全公園】
- ③ 蚊の少ない公園環境実現のため、水たまり、空き缶、繁茂した藪等の蚊の発生源の減少に向けた取組を強化します。【全公園】



施行前



施行後

特別洗浄により新品同様によみがえったトイレの床面(駒沢)

取組 7 バリアフリー・ユニバーサルデザインの充実

- ① トイレ等便益施設の周辺や主要園路のバリアフリー対応の段差解消等に向けた改修と、車椅子の貸出対応を充実させます。【全公園】
- ② バリアフリー確保について障がい者団体等の意見や提案を参考にしながら、補修改良を行います。【全公園】

3 オリンピック・パラリンピック機運の醸成とレガシーを未来に

公園でのスポーツ活動の充実等により、2020年に向けたオリンピック・パラリンピック機運の醸成を図るとともに、都との連携の下、公園からレガシーを未来に引き継ぎます。

取組8 オリンピック・パラリンピック機運の醸成

- ① 1964年東京五輪の第2会場だった駒沢オリンピック公園や、選手村のあった代々木公園で、オリンピック記念イベントを実施し、前回の東京五輪の記憶を振り返りながら、開催機運を盛り上げます。
- ② HPや広報誌、パンフレット、メールマガジン等でオリンピック・パラリンピック、スポーツ関連特集を組み、五輪機運を醸成するとともに、公園利活用を促進します。



キャンドルアート(駒沢)

取組9 公園でスポーツ活動の推進

- ① 江東区内の有明地区で実施するテニス等のオリンピック・パラリンピック競技に関連したデモンストレーションや体験イベント等を実施します。【木場】
- ② 公園がオリンピック・パラリンピックの自転車競技のゴール会場となることから、地域の子供たちに自転車への興味を持ってもらうための自転車教室等を実施します。【武蔵野の森】
- ③ 陸上競技場や園路を使用して、ジョギング・ウォーキング教室等やマラソン大会を実施します。【東白鬚、駒沢、代々木、和田堀、汐入、城北中央、舎人、水元、篠崎、東村山中央、秋留台】
- ④ アシックス社等の企業や団体と連携し、野球、サッカー、テニスなどの質の高いスポーツ教室や健康講座等を実施します。【全公園】
- ⑤ シニア層向けマスターズ陸上競技会を実施します。【舎人】
- ⑥ ペタンク等のニュースポーツの大会や教室を実施します。【汐入、砧、武蔵野中央】
- ⑦ 東京都障がい者スポーツ協会等の障害者団体と連携したユニバーサルスポーツ大会を開催します。【武蔵野中央、東大和南、秋留台】
- ⑧ 東京都の指導の下、プロ野球球団などと連携したキャッチボール用具貸出等を行います。【城北中央】
- ⑨ ジョギング・ウォーキングコースの距離表示などスポーツ関連施設のリニューアル・改善を推進します。【葛西を除く全公園】



ユニバーサルスポーツ祭り(秋留台)



野球教室(舎人)

取組10. レガシーを未来に

- ① オリンピック・パラリンピックの会場や関連施設として利用された公園において、開催後も毎年、実施された競技に関連したスポーツイベントの実施やオリンピック関連品の展示等により、感動をいつまでも伝えていきます。
- ② 公園毎に、「首都東京のシンボルパーク」にふさわしい景観を「パークビュースポット」として設定し、良好な維持管理や魅力アップを図り、ビューポイントとして広く世界にアピールするとともに、レガシーとして次世代に守り育てていきます。【全公園】



ジョギング教室(駒沢)

4 施設維持管理計画

(1) 防災関連施設の維持管理

1 防災関連施設の維持管理基本方針

基本方針

- (1) 防災関連施設を発災時に有効に機能させるため、点検により常に施設の異常の有無を確認し、異常があった場合には直ちに補修等を講じ、防災関連施設の機能を維持します。
- (2) 防災関連施設使用訓練の実施により SC 職員、公園への参集者とともに使用方法を熟知し、かつ発災時に共助の担い手となりうる地域住民の方にも使用方法を周知します。

具体的取組方針

(1) 「防災関連施設管理運用マニュアル」の策定

防災関連施設の維持管理や操作方法について、「防災施設管理運用マニュアル」を策定し、それに基づく維持管理等を的確に行います。

(2) 防災関連施設の点検

① アメニティ巡回による点検

毎日の巡回において、防災関連施設を目視でチェックします。

② 定期点検

防災関連施設に精通した防災推進リーダーの指導の下、SC 職員が、施設の動作確認等を含めた定期点検を昼間・夜間毎月 1 回実施し、異常・劣化の発見に努めます。

③ 共同点検

公園間の点検レベルを標準化し、かつ仕様の異なる防災施設について各公園の職員が熟知するため、複数公園の職員が共同で実施する共同点検を年 2 回実施します。施設の修復が直営で可能な場合は、点検と同時に修復作業も実施します。

④ 法定点検

専門家（有資格者）による法定点検を定期的に行います。



防災施設共同点検

(3) 防災関連施設の維持管理

各防災関連施設の維持管理を以下の視点で行い、異常が発見された場合は最優先で補修を行います。

施設名	管理・確認の視点
公園出入口	<ul style="list-style-type: none">・大型車両の通行を想定し車両の回転半径も含め支障物を除去する。・すべての車止のさび・目詰まりなどを除去する。
園路	<ul style="list-style-type: none">・緊急車両の動線となる園路の舗装の劣化状況に注意し、路面の補修、不陸補正を行う。・大型緊急車両の通行に配慮した樹木管理等を行う。
入口表示灯 園内誘導灯 ソーラー照明灯	<ul style="list-style-type: none">・表示面の劣化、汚れを確認し表示の不備、不点灯等は直ちに補修する。・蓄電池の劣化や盗難、破損等を確認する。・支柱・基礎部分の劣化を発見した場合は直ちに必要な措置をとる。・ソーラー発電パネル周辺の支障枝等を除去する。
防災トイレ	<ul style="list-style-type: none">・土砂や植物等でマンホールが埋没しないよう的確に清掃・草刈を実施する。・マンホール開口部周辺は事故につながる恐れがあるため蓋の破損、凸凹等に注意する。・ピット内の土砂や雨水は取り除く。・トイレントの数量、破損等を確認する。所有者が区市の場合は、区市と連携して実施する。
揚水ポンプ	<ul style="list-style-type: none">・可動部分の劣化等に注意し、劣化等が発見した場合は直ちに必要な措置をとる。
かまどベンチ	<ul style="list-style-type: none">・常に組立できる状態にするため部品の固着を防ぎ摩耗したボルトは交換する。・薪や調理器具等、使用時に必要な備品を可能な範囲でストックしておく。
防災パーゴラ	<ul style="list-style-type: none">・支柱や基礎部分の劣化を発見した場合は直ちに必要な措置をとる。
ヘリポート	<ul style="list-style-type: none">・ヘリの離発着に配慮した植栽管理を行う。
発電機	<ul style="list-style-type: none">・動作確認を行い、燃料を安全にストックする。
都機動班倉庫	<ul style="list-style-type: none">・外観の異常の有無を確認する。・年 1 回内部の備品を点検し内容を東京都に報告する。

他の設置者による防災関連施設の管理に当たっては、次のような点に配慮します。

施設名	管理の視点
応急給水槽	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検時に外観の異常の有無を確認する。 ・発災時の応急給水スペースを確保する。 ・区市や水道局の点検、訓練に参加し、給水手順等を理解しておく。
消火栓 防火水槽	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検時に外観や施設表示看板の異常の有無を確認する。 ・マンホール蓋が土砂等で覆われないようにする。

(4) 使用訓練の実施

使用訓練による機能の維持

① 使用訓練による施設不備の発見

定期的な使用訓練で施設を稼働させることで、日常点検だけでは発見できない施設の不備を見出し、補修等迅速に対応します。

② 対応力向上訓練の実施

発災時、的確に防災関連施設を稼働できるよう、S C職員のみならず、参集職員、公園内に勤務する営業業務・公益業務に従事する協会職員、受託業者も防災関連施設の使用方法に慣れるよう、定期的に訓練を実施します。



防災対応力向上訓練

自治会等と連携した使用訓練の実施

① 共助訓練の実施

発災時には、公園管理者だけで全ての防災関連施設を稼働させることは困難なため、平常時から自治会等と連携した防災トイレやかまどベンチ等の防災関連施設の設営・稼働訓練等を実施し、地域住民の共助により施設の稼働に協力を得られるようにします。

② 使用方法説明看板の設置

防災トイレやかまどベンチ等、公園管理者以外も設営に協力することが想定される施設については、発災時に誰でも使用方法がわかるよう、公園施設周辺に使用方法を説明するサイン等を設置します。



自治会と連携した使用訓練

③ 鍵等の貸与

防災トイレのテントを保管している倉庫の鍵等を自治会等に貸与し、発災時に管理者が不在でも防災関連施設の使用が可能な準備を講じます。

(5) 防災関連施設の改良

防災訓練等の経験を活かし、施設メーカー等と協力して防災関連施設をより使用しやすいものに改良するよう工夫・提案等を行います。

- 〈例〉・女性の利用に配慮し男女別に災害用トイレを区分けする仮設テントの検討
- ・防災パーゴラの屋根テント部分の設営を簡易にする手法の検討

(6) 新たに整備が予定されている防災関連施設への対応

発電設備等、新たに公園に整備される予定の防災関連施設については、施設の仕様と求められる管理内容を十分に理解し、防災施設管理運用マニュアルに明示し、関係職員等に周知します。また、発災時の使用方法等を把握するための防災訓練を計画的に実施します。

2 その他の公園施設の日常管理における取組

基本方針

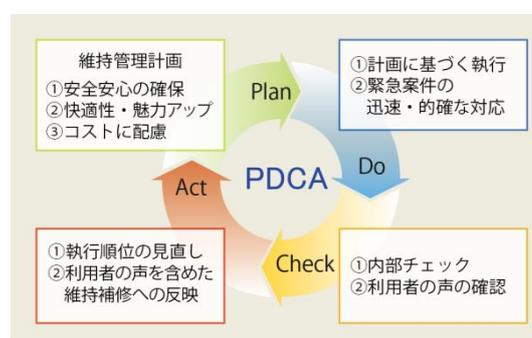
- (1) 公園を安全・安心、快適に利用していただくため、計画的かつ公園の機能を十分に発揮させる維持管理に公園協会の総力を挙げて取り組みます。
- (2) 都市の風格を高め、公園をレガシーとして継承するため、「首都東京のシンボルパーク」の顔としてふさわしい「パークビュー」を選定し、レガシーとして未来に伝えていきます。
- (3) 人と生き物が共生できる環境づくりに向けて、生物多様性保全に配慮した上質な維持管理を実施します。
- (4) 公園の魅力と価値を更に高めるために、ボランティアや専門企業等多様な主体と連携し、管理を通じて公園や地域を元気にする、きめ細やかで効率的な維持管理を行います。
- (5) 気象災害等の発生時には、本社組織と各公園及び協力企業が一体となった連絡体制を敷き、東京都や警察・消防等とも連絡を密にしながら、迅速かつ的確に対応します。

具体的取組方針

(1) 安全・安心・快適性を常に追求する計画的な維持管理

① PDCA サイクルに基づく計画的な維持管理

- ・利用者へ安全・安心、快適な公園利用を提供するため、PDCA サイクルに基づく計画的な維持管理を、公園利用者の声も反映させながら実施します。
- ・予防保全的観点から施設の状況をきめ細かく確認し、的確な維持補修を行うことにより施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減化に努めます。
- ・公園施設が持つ様々な機能を最大限に発揮できるよう、遊具点検等のマニュアルに基づき点検を行い各分野の専門技術者が施設に応じた維持補修を的確に実施します。
- ・ベンチ、野外卓、サイン、ゴミ箱など利用頻度の高い施設については、補修計画に基づく管理を行い、安全・快適な施設を常に維持していきます。



PDCA サイクルに基づく計画的な維持管理

② 「公園クイックナビ」を活用したリアルタイムな維持管理

- ・「公園クイックナビ」（GPS 位置情報システム）を活用し、公園施設の破損や不具合、災害時の被害状況等を瞬時に取得・集約するシステムを新たに構築し、取得情報に基づく迅速・的確な判断により、修繕や応急措置等を講じます。

③ 維持管理作業の「見える化」の推進

- ・トイレ清掃の実施状況の表示や、景観づくり、安全安心の確保等、維持管理作業の目的や効果を掲示することで、維持管理作業の「見える化」を推進し、利用者の視点に立った明るく爽やかな公園管理を実現します。

④ 効果的・効率的な「近隣共同作業」の推進

- ・技能に長けた造園技能専門職員等による「技能向上班」が各公園に出向き、「近隣共同作業」を実施することで、効果的・効率的な管理を推進するとともに、技能伝承を行います。
- ・スケールメリットを活かし、グループの維持管理職員を一同に集結させた「グループ全体共同作業」を実施することで、短期間での刈込作業など、更に効果的・効率的な維持管理作業を行います。

(2) 公園をレガシーとして将来に継承する上質な維持管理

① 「首都東京のシンボルパーク」の顔となる「パークビュー」等の景観形成を意識した維持管理

- ・公園の景観を代表する「パークビュースポット」を選定し、それらを磨き、未来にレガシーとして伝える植栽管理・施設管理等を実施するとともに、その魅力を広く発信していきます。

② 生物多様性の保全

- ・独自の「生物多様性保全戦略」に基づき、ゾーニングに応じて育成等を図るべき生物相を定め、計画的な植生管理を進め、モニタリング調査により評価し、フィードバックすることで、「首都東京のシンボルパーク」として公園の豊かな自然や生きものを守り育てる計画的な維持管理を行います。
- ・生物多様性保全戦略を進めるに当たっては、東京都事業の進捗に合わせた多様な生物の生息環境の創出や維持管理を行うとともに、生物多様性の普及啓発を推進します。
- ・神代植物公園・植物多様性センターで培った科学的知見や技術、協会が持つ調査・研究・保全技術、大学や専門家との強固なパイプを活用して、希少種保全等の生物多様性保全に取り組みます。

- ・バードサンクチュアリは、生物多様性保全等に係る基本方針等を作成し、多様な主体との連携を推進し、生物多様性保全や良好な観察環境の確保等を意識した、計画的な管理を更に推進します。
- ・武蔵野の面影を残す雑木林は、野鳥や昆虫の生物の生息環境を確保する等、生きもの保全とともに、生きものが身近に見られ、体感できる維持管理を行います。
- ・広場の一角を刈り残して草地を確保する「昆虫原っぱ」の創出など、都心部でも生きものとふれあえる生物生息空間を確保していきます。

③池の水質浄化・環境改善

- ・協会内に「池の水質浄化に関するワーキンググループ」等を設置し、水質浄化に係る先進事例の調査や新技術に関する情報収集等を行い、具体的な水質浄化対策について検討します。
- ・水質悪化の要因を分析し、都の指導の下に水質改善・環境改善につなげる取組の推進や、二ホンイシガメ等の希少種保護のための、外来生物防除の取組を進めます。

④地球環境に配慮した維持管理

- ・植込地管理や高木剪定で発生した枝葉は、緑のリサイクルとして積極的にチップ化や堆肥化を推進し、加えて再資源化（パルプ化等）にも取り組みます。

⑤ユニバーサルデザインに配慮した維持管理

- ・「サインマニュアル」を改訂し、多言語対応サイン等の充実・改善や、車いすルートの明示など、誰もが安心して便利に利用できる案内対応を充実します。
- ・公園施設や舗装の段差や不陸の解消等、バリアフリーを重視した的確な施設管理、植栽管理を行います。
- ・高齢者や幼児等の利用に配慮し、園内各所に夏季の日陰、緑陰の確保などを行います。

(3) 多様な主体と連携・協働した効果的な維持管理の推進

①スポーツによる健康維持増進のための運動施設の維持管理

- ・テニスコートや野球場等のスポーツ施設については、長年にわたる管理ノウハウを活かし適切な維持管理を行うとともに、施設の更なる快適性の向上と長寿命化を図ります。
- ・運動施設の利用前後の状況チェックと整備、マニュアルに基づく定期的な整備、職員の整備技術向上のための研修等の実施により、常に良好なコンディションの運動施設を提供します。

②新技術の導入等による効果的な維持管理

- ・「新技術活用判定会議」を継続実施し、ゲリラ豪雨出水防止のための「ウォータゲート」ほか新たに開発された工法・材料等を状況に応じて有効活用することで、公園施設の安全性・機能・魅力を高めていきます。

③ボランティアや住民等との協働による維持管理の推進

- ・花壇管理や清掃等の維持管理に係る共同作業を通じ、公園を核とした地域コミュニティ活性化を進めます。また、企業・団体、学校、個人、家族等、様々な主体が気軽に参加できる協働メニューを提示することで、施設の不具合等に関する情報収集等にご協力いただくパークモニター等、協働の輪を拡げていきます。

3 緊急時における迅速・円滑な対応

地元の協力会社や特約店とともに 365 日 24 時間緊急対応が可能な体制を敷き、自然災害を含めた緊急時等を含め、いかなる時間の施設の不具合等にも対応します。

①事故や故障等への対応

- ・直営作業と合わせて専門性を有した様々な専門的企業と連携し、緊急時には迅速・円滑な対応を図ります。
- ・複数の造園、建築、設備等企業と年間を通じて発生する緊急修繕等に、迅速かつ的確に対応する特約店契約を結び、365 日 24 時間緊急対応が可能な体制を敷き、的確に対処します。

②地震や大雨等、自然災害時の対応（ 4（2）、5（2）参照 ）

- ・公園協作成「気象災害対策計画書」「震災対応マニュアル」等のマニュアル類を体系化し、配備・活用するとともに必要に応じて逐次改訂していきます。
- ・集中豪雨等の自然災害に対しては、被害履歴・箇所等を反映した「公園別ハザードマップ」を更新し、事前点検、施設補強や土嚢積み等、災害防止対策を行うとともに、警報等に応じた警戒宿直態勢を敷きます。
- ・地震災害に対しては、「震災時職員参集計画」に基づく参集訓練をはじめ、防災訓練の積み重ねにより、都・地元市区との強力な連携・協力体制の下、的確な参集と迅速な対応に組織を挙げて取り組みます。

(2) 事故及び自然災害、感染症等を未然に防ぐための安全対策、発生時の対応

1 基本的考え方 ～平常時から事故や災害に備え、発生時には迅速かつ的確に対応～

安全を確保し事故ゼロを目指すため、独自の「安全対策推進委員会」により、年間計画に基づく安全管理を徹底し事故等の未然防止を図ります。

- (1) 公園施設の日常・定期点検による危険要因の除去、及び「公園維持管理のための安全管理マニュアル」に基づく安全管理等を徹底し、安全講習の充実等、利用者の安全確保はもとより、作業者の事故防止を図ります。
- (2) 大雨や大雪等の気象災害に備え、「気象災害対策計画」等に基づき、危険箇所の事前点検や被害防止措置、土嚢積みの訓練等を十分に行います。
- (3) 代々木公園でのデング熱対応経験を活かし、デング熱等の感染症の発生予防を図るため、発生抑制対策や駆除体制を確保するなど、蚊の発生しにくい環境の整備や点検等、的確に対応します。
- (4) 事故や災害、感染症等の発生時には、本社と現場及び協力業者と一体の危機管理体制を敷き、都や関係機関と連携して迅速かつ的確な対応を行います。

2 事故や災害を未然に防ぐための具体的安全対策

(1) 危険箇所や要因を早期に発見・対処する恒常的な取組

アメニティ巡回等、安全確保のための日常点検等の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・園路、樹木、遊具、トイレほか公園施設を職員と研修等を受講した警備会社職員が始業時と終業時に安全点検して、問題に応じて迅速・的確に対処することで常に安全・安心な公園利用を確保する。 ・夏期や年末年始の巡回警備、花見時期やイベント時等の繁忙期には重点警備を実施する。
樹木点検と樹木診断	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を受けた樹木点検員を各公園に配し、定期点検及び台風時等緊急点検を実施 ・枯れ枝重点点検エリア設定による落枝点検に加え、落枝の多いケヤキについては毎木調査によってリスト化を図り、各ケヤキのカルテを作成し、定期点検することで事故を防止 ・腐朽等の異常が認められる場合は協会所属の樹木医が樹木診断を行い、倒木等を未然に防止必要に応じて都民へ公開診断を行い、分かりやすく状況を説明 ・研修を受講した職員がマツノサイセンチュウの早期被害発見に努め、伐採処理や防除措置を徹底し、マツ枯れ被害の拡大を防止するとともに倒木等による事故を未然に防止
施設の安全点検	<ul style="list-style-type: none"> ・電気設備等は法定点検を着実に実施。遊具については職員による点検と専門業者による精密点検を行い点検・措置履歴を記録保存。危険箇所は即時使用中止をするとともに修理等適切な対応を行う。 ・水遊び施設の利用期間中の事故を防止するため点検や委託による常時監視を継続

(2) 公園利用者及び作業者の安全確保

- ①利用領域と作業領域（立入禁止区域）を明確に分け、作業時の利用者の安全確保を徹底します。
- ②委託業者への安全講習会や職員による安全パトロールを実施し、委託業者を含めて安全管理体制を更に強化します。
- ③安全管理マニュアルに基づく2週間作業予定表作成とKYミーティングを実施し作業時の安全を確保します。
- ④現場作業のヒヤリハット事例集を作成することでリスクアセスメントを行い事故を未然に防止します。

(3) 気象災害に対する事前の備え

台風・大雨に対する緊急配備体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「気象災害対策計画書」に基づき、台風や警報発令時には災害対策本部を速やかに設置 ・「大雨、風害」と「雪害」の履歴を示す「公園別ハザードマップ」を活かし、台風接近時には事前に巡回点検や側溝清掃を、雪害想定時には危険枝除去等を行い災害を未然に防止 ・大雨等による冠水を想定し、事前訓練や、被害履歴のある公園では事前水防対策を実施
民間気象会社と連携した気象情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> ・気象情報会社((株)ウェザーニューズ)との契約により、集中豪雨、暴風等異常気象情報を警報発令前から事前収集、気象警報発令時には関係者へ情報が瞬時に自動送信され、被害予防措置等を的確に実施 ・園内放送設備や巡回を通じ、落雷の危険等について利用者に注意喚起
気象災害を想定した特約店との協定	<ul style="list-style-type: none"> ・公園ごとに対応する特約店を定め、公園の状況等を事前に把握 ・被害が想定される場合、特約店に事前に対応準備等を指示し、気象災害発生時等に備える。

(4) 感染症などに対する事前の備え

- ①蚊媒介感染症（デング熱等）の発生に備え、国立感染症研究所等の情報を着実に把握するほか、都とも連携を密にし、蚊の発生する側溝・集水桝の清掃、藪の除去等抑制対策、資材や薬剤等の準備、薬剤散布業者の事前体制確保等を行います。特に、発生の恐れのある公園では、都の指示に基づき蚊の発生抑制剤の散布を行います。
- ②病原性大腸菌等に備え、SC 入口等にスプレー式除菌剤を置き来園者に注意喚起を行います。
- ③鳥インフルエンザ等、他の生物系ハザード要素についても常に最新情報の収集に努め、職員へ周知します。

3 事故や被害発生時の対応

(1) 事故発生時の対応

けが人の救助と事故発生現場の早急な安全措置	<ul style="list-style-type: none">・けが人発生の際は、けが人の応急処置・救助を最優先に行う。・再発防止のため、事故現場への立入禁止や使用禁止措置など、早急な安全措置を実施
関係者・統括組織・関係機関への連絡	<ul style="list-style-type: none">・けが人の身元、連絡先を確認し家族等に連絡・緊急連絡網により協会本社及び都等関係機関へ事故の第一報を速やかに報告する。
事故原因の究明と再発防止策の検討実施	<ul style="list-style-type: none">・現場検証や目撃者からのヒアリング等により組織を上げて事故の発生原因の究明を行う。・本社組織（安全対策推進委員会）で再発防止策を検討し速やかに対応する。
情報共有と再発防止策の徹底	<ul style="list-style-type: none">・事故及び再発防止策について組織内で情報共有を行い、類似事故の注意喚起を図る等、徹底を図る。

(2) 気象災害発生時の対応

クイックナビを用いた早期被害状況把握	<ul style="list-style-type: none">・GPS 位置情報システムを活用し、より迅速に災害情報（位置や被災状況）を把握し、的確な状況判断と対策の実施に役立てる。
台風、大雨、大雪等による災害対応	<ul style="list-style-type: none">・災害対策本部を中心に本社と現場が一体となり、組織を挙げた人員の集中投入や特約店による迅速な応急措置と復旧を行う。また、都職員と協議し、その後の本格復旧に向けて積極的に取り組む。

(3) 感染症発生時の対応

- ①デング熱等の蚊媒介感染症が発生した場合、都と連携し、側溝や植込の消毒、状況に応じた施設閉鎖、利用者への広報・注意喚起等を、組織を上げて迅速かつ的確に実施します。
- ②鳥インフルエンザ、コイヘルペス等に対しては東京都マニュアルに基づき都と連携し的確に対応します。



デング熱対応（代々木）

4 その他の安全確保の取組

- (1) 子ども利用エリアでは、有刺植物等の撤去・移植等、子ども達の安全確保に努めます。
- (2) 利用者の安全・安心確保の視点に立ち、死角解消のため園路沿いで株物や中低木の刈込み(強剪定)、移植を行うほか、夜間照度を確保するため、公園灯周りの支障枝除去を定期的に行います。
- (3) 公園施設の破壊や盗難行為に対しては、迅速な被害報告と復旧を行うとともに、再発防止策として地元警察へのパトロール協力依頼や、夜間警備の強化、必要に応じて監視カメラの設置などを実施します。
- (4) 警察 OB からの専門組織（安全防犯チーム）が、各公園を巡回し、専門家の目線で安全性や防犯性をチェックするとともに、課題があれば地元警察とも連携し、担当部署が速やかに是正します。
- (5) 地元自治会等、地域と連携した防犯パトロールの実施等、地域ぐるみで安全・安心を確保していきます。

(3) 要望やオリンピック・パラリンピックに向けた施設補修、施設改良への取組

1 基本的考え方

誰もが安全・安心・快適に利用できる公園に向けた優先順位に基づく効果的な補修・改良

施設改善要望に対し、現地確認、関連情報の収集の上、安全・安心の確保の視点、利用者ニーズ、オリンピック・パラリンピックに向けたおもてなしの観点を考慮して、優先度を仕分け、都との役割分担を図った上で、効果的な補修・改良を図ります。その際、PDCA サイクルの理念に則り、的確に取り組みます。

2 具体的な対応と提案

(1) 施設補修等要望への対応姿勢と提案

① 優先順位をつけた計画的な維持補修

- ・ 現地を確認し、要望内容等を十分に確認した上で、上記の考え方を踏まえ、対応方法と優先順位を検討し、緊急性の高いものから速やかに対応します。特に、園路等の段差や凹凸等の解消や、見通しの改善等、安全確保への取組を最優先で実施します。状況に応じて次年度以降の改修計画等に反映させます。
- ・ 遊具については計画的な補修を行い、不具合があれば使用中止を含め迅速かつ的確に対処し、C 判定（※）までの遊具は速やかに補修を行うとともに、B 判定であっても耐用年数を過ぎた遊具については積極的に補修等の対処をします。
（※）日本公園施設業協会の判定による。
- ・ 定期点検等の実績で得られた情報を的確に東京都に伝え、都で行うべき規模等の改修案件（橋等の土木構造物や公園灯改修等）についても、都と協議の上、より望ましい対応に向けた提案や協力を積極的に行います。

② 施設状況情報の整理と蓄積、都への情報提供

- ・ 公園内のトイレ等建築物や電気・給排水設備等について、都とも協力して位置や補修履歴情報を集約し、既存情報と併せて順次ハンディマップ化することで、より迅速かつ的確な補修に活かします。
- ・ これらの情報を都に提供するとともに改修提案を行い、都との役割分担に応じた効果的な改修につなげます。

(2) 施設改良及び改修要望への対応姿勢と提案

① 利用者ニーズを捉えた的確な施設改善

- ・ 施設ごとの利用特性や利用者ニーズを勘案し、都と協議の上、緊急性や公共性の観点から優先順位を判断します。
- ・ 施設改良等の実施に際しては、利用者等からの要望の有無に関わらず、ユニバーサルデザインの視点、利用者に対する安全性や快適性、維持管理の容易さ等を十分に考慮した内容とします。
- ・ 公園の魅力アップ、サービス向上につながる日陰・緑陰設置等の改良については、他公園での展開を検討・実施します。
- ・ 東京都の新規整備・改修工事等に対しては、利用実態や維持管理面を踏まえた提案を行い、より魅力のある公園づくりにつながるよう積極的に協力します。

(3) オリンピック・パラリンピックを見据えたおもてなしの施設改良

① 思いやり対応

- ・ オリンピックに向けて、ユニバーサルデザインの視点で公園施設を点検し、東京都との役割分担のもと、平成 31 年（2019 年）までの年次計画により、計画的・積極的な改良を図ります。
- ・ バリアフリー対応園路ルートを現地サイン及びリーフレットに表示し HP でも確認可能とします。
- ・ 年間経費予測のノウハウを活かし、年度当初に補修修繕計画を立て計画的に資金を投入します。

②おもてなし対応

- 各公園にオリンピックレガシーとして、「パークビュースポット」を選定します（別表参照）。
- 現在行われているボランティアによる花壇づくりを、おもてなしに相応しく充実させていきます。
- 江戸東京の桜でおもてなしする「東京 SAKURA プロジェクト」として、世界から訪れる人々をおもてなしするため、日本の春を象徴する桜にスポットをあて、「桜名所」の充実と利活用の促進を図っていきます。【砧、代々木、善福寺川、和田堀、城北中央、光が丘、舎人、水元、府中の森、小金井】
 - 各公園の桜の生育状況等を調査・把握し、樹勢回復や健全育成に必要な措置を講じ桜の開花の質を向上させるとともに、衰退・高齢木については随時更新を図ります。
 - 江戸時代から伝わる貴重な桜の品種群を保存し、未来に継承していくため、これらの後継苗木の育成を行い、衰退樹の更新や新たな植栽に活用していきます。
 - 桜に関するガイドマップやパンフレットの作成、HP での魅力的な紹介、関連イベントの開催などによる普及啓発に努め、公園の桜名所等の知名度を高め利用促進を図っていきます。
- 地域資産としても貴重な巨樹、名木等の保全と継承
 - 公園内に見られる巨樹や希少樹木、所縁のある名木を抽出し、樹木点検や樹木診断を行い、必要に応じて施肥や支柱設置等の保全育成措置を施すことで、将来に渡り良好な姿で継承します。
 - 主な巨樹・名木等を紹介する印刷物等を作成配布し、来園者への普及啓発に努めます。

(別表)「パークビュースポット」

	パークビュースポット	維持管理方法	主なパークビュースポット写真
東白鬚	<ul style="list-style-type: none"> シンボルタワーまとい 団地を臨む景観 	<ul style="list-style-type: none"> 都防災拠点計画の第一号として建てられた公園のシンボル 公園から臨む約 1 キロにわたって連なる防災団地の景観 	 <p>【砧】</p>
木場	<ul style="list-style-type: none"> 木場公園大橋と大花壇 	<ul style="list-style-type: none"> 噴水の品質管理、大花壇の手入れの充実、低木の適切な維持管理により大橋の景観を演出 	
砧	<ul style="list-style-type: none"> ファミリーパーク 	<ul style="list-style-type: none"> 緩やかな起伏をなす広場にお弁当を広げる家族や芝生を走る子どもの笑顔が絶えない空間 	
駒沢	<ul style="list-style-type: none"> 大刈込 管制塔を臨む中央広場 	<ul style="list-style-type: none"> 競技場など人工的な雰囲気や和らげる、築山のイメージを取り入れた和の景観 公園のシンボルとみどりが調和した広々とした空間 	 <p>【駒沢】</p>
代々木	<ul style="list-style-type: none"> 中央広場 バラ園 	<ul style="list-style-type: none"> みどりに縁どられた広い空を見られる都心で数少ない場所 約 40 種類のバラが一面に咲き誇る春と秋の公園の主役 	
善福寺川	<ul style="list-style-type: none"> 善福寺川沿いの桜並木 	<ul style="list-style-type: none"> 園内 400 本を越す樹齢 30~40 年の樹勢のよい桜が目を楽しませる。 	 <p>【代々木】</p>
和田堀	<ul style="list-style-type: none"> 和田堀池の景観 	<ul style="list-style-type: none"> 大宮八幡宮の樹林と一体となった、都心では珍しくカワセミが生息する深い緑に囲まれた空間 	

汐入	<ul style="list-style-type: none"> ● 日時計広場 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺花壇と合わせた修景スポット 	<ul style="list-style-type: none"> ● 花壇管理や、清掃・草刈等により花壇まわりの美観を維持 	
城北中央	<ul style="list-style-type: none"> ● 栗原遺跡と周辺樹木 	<ul style="list-style-type: none"> ● 都の指定遺跡である旧石器時代の遺跡と周辺樹木が織りなす他の公園には見られない景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的な剪定・草刈等で、歴史遺跡としての価値を維持しつつ、公開等に耐えうる維持管理を実施 	
光が丘	<ul style="list-style-type: none"> ● イチョウ並木 	<ul style="list-style-type: none"> ● イチョウ並木が織りなす夏の緑陰や秋の紅葉といった季節の美しい風景 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあいの径から芝生広場に至るイチョウ並木。夏の緑陰、秋の紅葉など季節の風景を意識した樹木管理を実施 	
舎人	<ul style="list-style-type: none"> ● 大池の景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 散策を楽しむ木道が整備され、広々とした水景にショウブが鮮やかに咲き誇る景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大池周辺の樹木や草花、ショウブ田などを手入れを実施し、四季の変化を演出 	
水元	<ul style="list-style-type: none"> ● ハナショウブ ● 水郷景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 都内最大級の規模を誇るショウブ田に約 100 品種・20 万本のショウブが咲き誇る ● 広大な小合溜と公園の緑が調和する、東京の水郷と呼ばれる美しい景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な維持管理により大規模なショウブ園を維持し、地域と連携したショウブ祭りを展開 ● ラクウショウの間伐等で適切な管理により水辺に接する森林空間を維持 	
篠崎	<ul style="list-style-type: none"> ● アジサイ園 ● 芝山 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 種のアジサイを植栽し、アジサイガイドも実施する新たなビュースポット ● 周辺に大きな建物がなく空が広い、明るく広々とした雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> ● 下草除去、園路整備等の維持管理で開花時期に向けた万全の備え ● 定期的な芝刈・草刈、清掃により、清潔で開放的な空間の維持 	
葛西臨海	<ul style="list-style-type: none"> ● 大規模花壇 ● クリスタルビューからの海の眺望 	<ul style="list-style-type: none"> ● コスモスや菜の花など、季節に合わせて来園者を迎える公園のお花畑 ● 親水護岸に沿う緩やかな勾配の芝生広場の先に広がる海の景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 春夏秋冬、季節に合わせた花々を植栽し、一斉開花のための病害虫防除や除草作業等を実施 ● 適切な草刈りによる芝生広場管理の実施 	
武蔵野中央	<ul style="list-style-type: none"> ● 原っぱ広場 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高低差のない平坦地が広がる広大な原っぱ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 草丈をできる限り均一に保つため、適期に草刈りを実施 	
府中の森	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本庭園の景観 	<ul style="list-style-type: none"> ● 彫刻が有名な緑豊かな公園にあるからこそ目を引くしっとりと落ち着いた和の空間 	<ul style="list-style-type: none"> ● 植栽管理や池の管理等により、庭園の策庭意図に沿った管理を実施 	
武蔵野の森	<ul style="list-style-type: none"> ● ふるさとの丘 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道府県寄贈の展示石で故郷に思いをはせる、公園で最も高く眺めの良いスポット 	<ul style="list-style-type: none"> ● 展示石の美観を保つとともに、丘から見渡せる修景池等の周囲の緑豊かな景観の美観維持も合わせて実施 	

小金井	● 桜の園	● 約 430 本の桜が 1 か月にわたり春を彩るお花見の名所	● サクラの名所として、桜の保護対策等を意識した管理を実施	
東村山中央	● 東樹林の雑木林の風景	● アカマツやコナラ等、武蔵野の自然が残る明るい雑木林	● 下草刈等の維持管理や、マツ枯れ対策等、樹林の生態系、生物多様性を保全する取組を推進	
東大和南	● 池と流れの景観 ● 史跡戦災建造物	● 池と流れの水景と植栽の眺望を楽しめる空間 ● 戦争の歴史を今に伝える貴重な戦跡	● 植栽管理や水面の美観維持により、眺望や散歩を楽しめる景観を維持 ● 異常の有無を点検するとともに、周囲の平和広場を四季の花を植栽	
秋留台	● バラ園	● 東 欧風のバラ園は約 110 種類 450 株の色とりどりのバラが咲く公園のシンボル	● 適正なバラの管理（施肥や病虫害防除、剪定等）や、開花時期を意識した管理を実施	

【小金井】

【東大和南】

【秋留台】

3 資金計画の考え方

(1) ノウハウを活かした計画的な予算執行計画の策定

- ①長年にわたる公園管理ノウハウ等を活かし、年間経費予測に基づく補修修繕計画を年度当初に立て、計画的に資金を投入します。年度途中の要望等については、優先順位、緊急度に応じて柔軟に対応していきます。
- ②補修計画を策定する際、「基本的な補修工事」と「オリンピック・パラリンピックに向けた魅力向上のための改修工事」に分けて計画し、公園施設等の魅力向上に向け重点的に取り組みます。

(2) 民間資金等調達

「都立公園サポーター基金」に各公園毎に「オリンピックレガシーづくり事業」枠を設定し、各公園の周辺企業・団体等から基金を募り、これを資金として整備等を行います。なお、協力を受けた民間企業名を屋外広告物条例の範囲内で現地に明示します。

4 要望内容及び対応結果の公表

公園に対する要望事項について、要望内容及び処理内容や計画を、対応できないものはその理由も含めてサービスセンター及びホームページに掲載します。

(4) 維持管理業務の進め方

光が丘公園の維持管理について植物管理と施設管理に分けて記入してください。

植物管理については標準的な作業時期をバーで示すとともに作業内容を記述して下さい。

施設管理については点検・作業内容や標準頻度、留意点等を記述して下さい。

区分	対象施設／設置場所等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
植物管理	草地	広場	 <p>草刈を年6回、草の生育状況をまめ細かく調査し、効果的な時期に実施 ※バッタなどの昆虫の生息空間として「昆虫原っぱ」を設定し、広場の一角を刈り残す。</p>											
		カントウタンポ ポ自生地	 <p>※年間を通してボランティアと連携した手入れ（草刈、年1～2回）</p>											
	植込地	園内全域	 <p>中高木剪定 中高木剪定 中高木剪定（落葉樹） 低木植栽等刈込（開花時期を考慮して実施） ※日常巡回での安全点検に加え、樹木点検を年4回実施するほか樹木医による樹木診断を実施。適宜、支障枝・枯枝等を点検、除去し安全を確保 ※環境に配慮し、緑のリサイクル等のチップ化や堆肥化を推進</p>											
施設管理	陸上競技場		<p>日常巡回での点検・清掃、週1回のメンテナンス、年6回の草刈を実施 小石などの除去、不陸整正等の安全管理を重点的に行い、異常発見の際には、立入禁止措置や、速やかな補修・修繕を行い事故予防に努める。</p>											
	野球場		<p>日常巡回での点検・清掃実施。週1回グラウンド整備 管理は、「野球グラウンド維持管理マニュアル」に基づき不陸整正等を行う。雨天後等は、臨時整備日を設け、排水・ぬかるみ解消等を重点的に行う。表土の補充等の大規模作業を適宜実施</p>											

テニスコート		日常巡回での点検・清掃実施。月2回整備日を設けブラッシング等整備 管理は、人工芝摩耗防止のための目砂補充や均一化作業等を行う。また、利用者にプレー後のブラッシングについて協力を仰ぐ。その他、異常発見の際には、速やかな補修・修繕を行い事故予防等に努める。
弓道場		常駐職員による日常点検・清掃実施 週1回整備日を設け、重点清掃や草刈を実施
バード サンクチュアリ		草刈や間伐など植生管理（通年）、外来水性生物捕獲作業（年40回程度）を実施 野鳥等の生息環境の維持を目的とし、外来生物防除の際は普及啓発も併せて実施
遊具	フィールド アスレチック	日常巡回での点検、月1回の職員による点検票を使用した点検、年2回の（社）日本公園施設業協会規準に基づく専門家の精密点検、推奨交換サイクルに基づく消耗部材の交換を適宜実施 異常発見の際には、立入禁止措置や、速やかな補修・修繕を行い事故予防に努める。
便所	園内全域	清掃は毎日実施（日常巡回と合わせた確認・簡易清掃、週4回の定期清掃）、年1回以上の重点清掃を実施 確認・簡易清掃では、汚れ等に即時に対応。定期清掃では、衛生器具・床ブース内清掃・ペーパー補充等を実施。重点清掃では、利用の多い便所等において内外壁の高圧洗浄等を重点的に清掃し、美観を確保
排水施設	園内全域	日常巡回での確認・簡易清掃、年3回以上の重点清掃を実施 日常巡回では排水施設の状況確認を行い、溜まった水や土砂等を除去。重点清掃では、豪雨による浸水等を防止するため、出入口等の排水施設を重点的に清掃。また、蚊の発生を抑制するため長期間の水の滞留が見られる場所は高圧洗浄等を実施
照明施設	園内全域	夜間巡回等での不点灯等確認、年12回の自家用電気工作物の法定点検、年1回の公園灯腐朽箇所等の点検を実施。 良好な状態を維持するため、異常発見の際には、速やかな補修・修繕を実施。また、自家用電気工作物については、電気主任技術者として選任したものにより実施
水景施設	けやき広場	日常巡回での点検・清掃実施。水質検査（夏季：7月中旬～8月末まで実施）と薬剤散布（適宜実施）を実施 噴水・流水設備を年3回実施。これら対策により、水質管理と安全確保を適切に行う。

5 防災業務計画

(1) 防災公園グループとしての平常時の対応

私たちは、「東京都地域防災計画」や「震災時利用計画」等を踏まえ、公園が発災時に大規模救出救助活動拠点や避難場所としての機能を的確に発揮できるよう、マニュアル類の整備や防災訓練等の積重ねによる防災対応力向上に努めるとともに、都や地元区市、自衛隊等防災関係機関、地域住民との連携を強化してきました。

「東京都長期ビジョン」「東京の防災プラン」「首都直下地震等対処要領」等、都が策定した新たな防災に係る計画等を踏まえた上で、これまでの取組を更に強化してまいります。

1 大規模救出救助活動拠点確保の取組

私たちは、東京都総合防災訓練や自衛隊統合防災演習への参加、震災対応を検討する総合防災部の各種 PT への参加等を通じて、大規模救出救助活動拠点確保のための実践的な体制構築を進めてきました。

今後は、自衛隊や消防・警察をはじめ救急医療関係等活動拠点への展開が想定される機関や、東京都現地機動班等との連携を更に強化し、発災時に各公園等において的確な対応が迅速に講じられるよう取組を進めます。

(1) 大規模救出救助活動拠点確保のための体制強化

- ・東京都総合防災訓練等これまでの訓練の結果や、東京都総合防災部で策定を進めている、「東京都現地機動班活動要領」等を踏まえ、ヘリポートや緊急車両等の通行動線確保等について、公園ごとに対処手順をまとめた「公園別震災時対応マニュアル」を改訂します。
- ・このマニュアルに基づき、ヘリポート等の確保訓練を SC 職員はもとより、協会独自の「震災時職員参集計画」に基づき参集する参集者も含めて実施します。
- ・ヘリポート確保等に必要な資材（ロープ、杭等）の確認・更新等を定期的に行います。

(2) 防災関係機関との連携強化

- ・発災時にヘリポートの確保等を東京都現地機動班と連携して速やかに実施するため、連携体制や役割分担の改善等に向け、東京都等との協議を積極的に進めます。
- ・東京都現地機動班や自衛隊の参加する防災訓練に積極的に参加し、関係機関との連携強化を図ります。

2 避難場所等に係る取組

(1) 「防災協力協定」による地元区市との連携強化

私たちは、防災公園が避難場所等としての機能を十分発揮できるよう、避難場所の運営主体となる地元区市との防災協力協定の締結を進めてきました。引き続き各公園の地元区市との協定締結を目指し協議を進めるとともに、協定に基づき平常時・発災時における区市との協力体制の強化を図ります。

① 防災協力協定に基づく取組の強化

- ・地元区市との防災協力協定の締結を進め、協定に基づいた避難者等への支援対応、住民への防災公園に関する普及啓発、防災訓練等について連携して取り組んでいきます。

② 区市との「防災ホットライン」の構築

- ・発災時に地元区市との連絡手段を確保するため、公園への区市の防災無線等の設置を働きかけ、各公園と地元区市との間に「防災ホットライン」を構築します。防災無線設置済みの公園では情報伝達訓練を実施します。

③ 地元区市との密接な協議

- ・地元区市と、避難場所としての災害時の対応等について密接に協議を進めます。

④ 防災公園等に関する広報・普及の推進

- ・区市の広報ルートを通じ防災訓練の予定などを発信できるよう協力を依頼します。
- ・区市と連携し、地域住民への公園の防災上の役割等の周知を積極的に実施します。

(2) 地域との連携強化

私たちは、地域住民や学校、福祉施設、企業・団体等に積極的に働きかけ、地域連携防災訓練を積み重ねてきました。これまで築いてきた関係を一層強化し、公園の防災機能をより高めていきます。

① 防災をテーマとした公園連絡協議会の開催

- ・地域との意見交換の場として開催する「公園連絡協議会」において、必要に応じて防災をテーマとすることで、地域住民等の意見を、防災公園事業に反映するとともに、東京都や地元区市へも情報提供します。

② 地域と連携した防災訓練の実施

- ・地域への働きかけを積極的に行い、防災訓練に参加する連携先の拡大や訓練内容の充実を図ります。

(3) 避難者等への情報提供の強化

- ・公園周辺のコンビニや給水活動拠点等を掲載した「公園別地域防災マップ」を作成し、配布します。
- ・発災時の情報提供に有効な、無料 Wi-Fi スポットを公園に設置し、避難者・帰宅困難者等を支援します。

(4) 帰宅困難者支援対策の強化

- ・幹線道路に近接する公園などで、帰宅困難者支援を想定した防災情報提供訓練等を実施します。

3 公園管理者としての防災力向上の取組

私たちは、独自の「震災対応マニュアル」を作成し、夜間等参集体制の構築や発災時対応の明確化を図るとともに、防災・参集訓練等を積み重ね、発災時の体制を完備しています。この体制の更なる強化に向け、防災対応力の向上に継続的に取組むことで防災公園管理者としての責務を、確実に果たしていきます。

(1) 東京都との密接な連携

- ・東京都と連携して、公園の防災機能を更に充実させるため、建設局と定期的な協議を実施します。

(2) 「震災対応マニュアル」等の充実

- ・独自の「震災対応マニュアル」を、防災訓練結果等を踏まえ、常に更新・改善していきます。
- ・全社的な発災時対応力や事業継続力を強化するため、BCP（震災編）の検証と改善を行います。

(3) 勤務時間外参集体制の構築

- ・「震災時職員参集計画」に基づき、公園近隣に在住する職員による勤務時間外参集体制を継続します。
- ・なお職員には財布等に入れて持ち運びできる「防災カード」を配布することで、発災時の緊急連絡先等を常時確認できるようにし、迅速かつ的確な対応につなげます。

(4) 職員の防災対応力強化

- ・実施時期や早朝・夜間等発災時間等の想定を変えた、実効性の高い防災訓練を実施します。
- ・災害対策本部の指揮者となりうる職員等を対象に、発災時など、非常事態に的確に対処するための危機管理研修を実施します。

(5) 「防災推進リーダー」の防災対応力向上

- ・各公園に、職員の防災力向上や防災に係る地域連携を担う防災推進リーダーを複数配置しています。
- ・防災推進リーダーは防災士資格を取得した者を原則とし、各公園2名以上配置します。
- ・防災推進リーダー会議を定期的に行い、防災公園間の連携強化と情報共有を図ります。各公園等における先進事例をリーダー会議で共有し、防災公園全体の防災対応力向上につなげます。

(6) 防災関連資料等の充実

- ・防災訓練の結果等を検証し、発災時に必要な資料の充実を図ります。

(7) 発災後の中・長期的な対応の検討

- ・発災後、大規模救出救助活動拠点等としての運用が開始されて以降の対応等について、全国公園協会協議会等のルートを通じ、阪神・淡路大震災や東日本大震災を経験した参加団体等との情報交換等を進め、防災公園の管理運営改善に活かしていきます。

4 都民の防災対応力を高めるための普及啓発の強化

私たちは、地域住民が共助の担い手として公園管理者に協力して活動できるよう防災公園の役割や防災施設を紹介する普及啓発を進めてきました。今後はより広く迅速な情報発信に取り組み、また外国人や子どもなどを含めた幅広い普及啓発を進めていきます。

(1) 多様な手段による防災情報の発信

- ・防災公園独自のホームページを開設し、防災公園や防災対応等に関する基礎的情報や、各公園での防災訓練や防災イベント情報等をきめ細かく発信します。
- ・新たに木場公園ミドリアムに、都立公園の防災機能や役割等について総合的な情報を得られる「公園防災情報館」を開設します。葛西臨海・水元公園の防災ショールームや各公園の防災情報コーナーも適宜、展示のリニューアルを実施する等、積極的な情報発信を行います。
- ・防災公園の機能や役割等を紹介する「防災公園総合ハンドブック」等を作成・配布し、HPでも防災情報を入手できるようにします。



防災ホームページ（イメージ）

(2) 外国人を対象とした防災情報の提供

- ・防災公園 HP を多言語対応とし、基本的な防災情報を提供します。
- ・「防災公園総合ハンドブック(多言語版)」を作成し、幅広く配布します。

(3) 子どもを対象とした防災公園教育の強化

- ・「子ども向け防災公園ハンドブック」等を作製し、防災訓練等で活用するとともに、学校等に配布します。

(4) 公園の防災機能及び防災関連施設の周知・PR 促進

- ・大規模救出救助活動拠点の機能や公園の防災関連施設の使用方法等の解説・サイン等を、東京都と十分に調整し、公園内に設置します。

(2) 防災公園グループとしての災害時の対応

私たちは、365日24時間、いかなる時間に発災した場合でも「震災対応マニュアル」に基づき、直ちに「災害対策本部」および「現場対策班」等を立上げ、本部長等の指示のもと、的確に対応する体制を整えています。また、通信手段複数回線化やインターネット回線の確保により、震災時の連絡体制を盤石なものとしています。

1 災害時の組織体制

(1) 災害対策本部・現場対策班の設置

発災時には、直ちに統括組織として本社等に災害対策本部を、公園SCには現場対策班を設置します。

勤務時間内の場合は勤務職員が、時間外の場合は「震災時職員参集計画」に基づき、各公園等に参集した複数の職員が、直ちに「災害対策本部」及び「現場対策班」を立ち上げます。

「災害対策本部」は、発災の時間帯や被災状況などに応じ、本社またはブロック拠点公園のいずれかに設置します。

(2) 役割分担

① 災害対策本部の役割

(災害対策の統括)

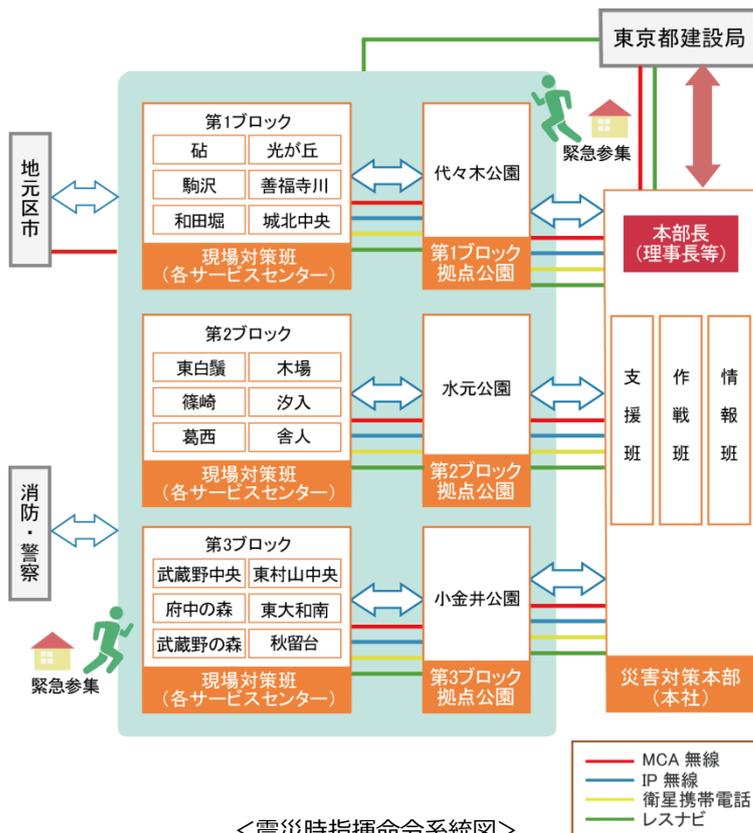
- 各公園の職員の参集状況、被災状況、避難場所等や大規模救出救助活動拠点の状況等を把握し、現場対策班等に必要な対応を指示します。
- 東京都との情報連絡の窓口を担い、迅速かつ的確に都に各公園の被災状況等を報告し、東京都の指示を受け、現場対策班等へ指示します。
- 東京都やその他の関係機関等に必要な支援を要請する等、対外的な組織等と調整します。

② 現場対策班の役割

- 園内被災状況、避難者状況等を把握、災害対策本部等に報告必要な対策をとります。
- 東京都現地機動班等と協力し、ヘリポートの確保や緊急車両動線の障害物の除去等、大規模救出救助活動拠点の機能確保に必要な対応を行います。
- 公園に到着した自衛隊や防災関係機関等に対し、必要な支援を行います。
- 避難者等への応急・救護対応や、情報提供・誘導等の支援を行います。
- 防災トイレやかまどベンチ、防災パーゴラ等の防災関連施設を、円滑に運用支援します。
- 防災協定に基づき、避難場所等運営主体である地元区市への情報連絡等により、必要な支援を要請します。

③ ブロック拠点の役割

- 災害対策本部と現場対策班の情報連絡をサポートするため、各ブロックにブロック拠点公園を定めます。
- ブロック拠点公園は現場対策班からの報告の集約と災害対策本部への報告、災害対策本部の指示事項の現場対策班への指示等を行います。



<震災時指揮命令系統図>

2 指揮命令体制

(1) 協会全体の指揮命令体制

災害対策本部に本部長を置き、防災担当部長が補佐します。本部には作戦班、情報班、支援班を設置し、本部運営を行います。本部長の指示は情報班→ブロック拠点公園→現場対策班の流れで伝達されます。

(2) 災害対策本部の指揮命令体制

本部長の指示の下、作戦班、情報班、支援班は以下の活動を行います。

- 作戦班：東京都との連絡、総合的な状況判断、災害対策に関する立案・調整・協議
- 情報班：ブロック拠点等との通信連絡、参集状況、被害状況の集約
- 支援班：必要物資の調達、作戦・情報班の後方支援並びに本部全体の庶務的な業務

(3) ブロック拠点公園内の指揮命令体制

ブロック拠点公園内に班長を置き、班長は災害対策本部や現場対策班との情報連絡の指揮をとります。

(4) 現場対策班内の指揮命令体制

現場対策班内に班長を置き、班長は事務所内担当、園内点検担当、避難者対応担当、駐車場担当の職員を定め、それぞれの対応に当らせます。

3 連絡体制

発災時の連絡手段として「災害時通信手段複数回線化」を確保し、震災時の防災対応の要となる情報連絡体制を盤石なものとしています。

(1) 災害時通信手段（複数回線）の確保

発災時の通信手段として下記の通信システム等を配備・使用可能としています。

- ①MCA 無線：東京都による MCA 無線網及び協会独自の MCA 無線網により、部署間及び東京都との情報連絡を実施
- ②IP 無線：MCA 無線の補完的な通信手段としても使用。機動性があるため SC と園内点検担当職員間での通信に使用可能
※NTTFOMA 通信網とインターネット回線を使用する新しい無線システムで震災時も原則通信規制が実施されない。
- ③衛星携帯電話：MCA 無線、IP 無線を補完する通信網として活用
- ④レスナビ：東京都のレスキューナビゲーションシステムにより、被害状況等を東京都に直接送信
- ⑤公園クイックナビ：GPS 位置情報システムを活用し、被害状況の災害対策本部等への送信に使用



IP 無線機



衛星携帯電話通信訓練



災害対策本部設置訓練

(2) 公園協会のインターネット接続体制の強化

- ・災害対策を強化した外部サーバーを使用し、国内遠隔地に設置された複数のサーバーの相互補完により発災時にもサーバー機能が維持できます。
- ・パソコン、通信ルーター等の電源を、各公園の発電機等で確保し、SC のイントラネット、インターネット接続環境を維持します。

4 区部および多摩部のネットワークの構築

(1) 区部・多摩部ネットワークの構築

- ・区部 14 公園は代々木公園、水元公園を拠点とする 2 つの区部ネットワーク、多摩部 7 公園は小金井公園を拠点とする多摩部ネットワークを構築し、相互支援や情報共有を行います。
- ・拠点公園となる代々木・水元・小金井公園については、発災時の拠点の役割が担えるよう参集体制等を強化します。

(2) ネットワーク内の体制

- ・複数回線化された通信手段を使用して、拠点公園に情報を集約する情報伝達訓練の実施により、防災情報網を強固なものにしています。
- ・各公園の職員および参集者は共同での防災関連施設点検や防災訓練に参加し、自分が所属または参集する公園以外の公園にも精通することで、相互に補完的な役割が担えるようにしています。
- ・発災時の公園間の人的連携・協力を可能とするため、各公園にノーパンクタイヤ自転車を配備します。
- ・多摩部については、神代植物公園も含め相互支援が可能となるよう平常時から連携を強化していきます。

(3) 防災公園以外の都立公園との連携

- ・防災公園グループ以外の、公園協会が管理する都立公園と相互支援体制を構築します。
- ・他の都立公園（公園協会以外の指定管理者による管理）等との連携・協力についても協議していきます。

(3) 地域との連携、防災訓練の実施

私たちは、これまでに職員全員が「震災対応マニュアル」を熟知し、様々なフェーズを想定した防災訓練を積み重ねてきました。その成果として、東日本大震災発生時には、発災直後に初動体制を立ち上げ、東京都と連携して的確な対応を行い、早期の被害状況の把握、利用者等の誘導と安全確保等を行った実績があります。

今後は、関係機関との連携強化など防災訓練の内容を更に拡充することで、防災公園の機能を発揮するための防災対応力を一層向上させていきます。

また、東日本大震災を契機とした防災意識の高まり等をとらえ、地元区市との防災協力協定締結の実績や、これまで培ってきた地域との連携・協力体制を活かし、地域連携訓練を契機とした住民の自助・共助力の向上に取り組み、防災公園が地域の防災力向上の拠点となるよう管理運営を行っていきます。

1 初動体制立ち上げの準備

(1) 初動体制の立ち上げ

- ・震度や発災時間帯に応じて参集方法を定めた「震災対応マニュアル」により、職員が自動参集し、勤務時間内には 30 分以内、勤務時間外でも 1 時間以内に災害対策本部・現場対策班を立ち上げる初動体制を確保しています。
- ・震度 5 強以上の地震が発生した場合、「震災時職員参集計画」により、各公園等に迅速な参集を行います。

(2) 職員の防災対応力向上のための訓練の実施

- ・「震災対応マニュアル」に基づき、下表の対応を確実に遂行できるよう、次の防災訓練を実施しています。
- MCA 防災無線、IP 無線による情報伝達訓練（毎週）
- 衛星携帯電話による情報伝達訓練（毎月）
- 防災関連施設運用、大規模救出救助活動拠点確保等の職員対応力向上訓練（年 6 回）
- 複数公園職員が共同で行う合同防災施設運用訓練（年 2 回）
- 勤務時間内発災・夜間発災を想定した訓練（それぞれ年 1 回）
- 建設局との初動対応訓練（年 1 回）
- 東京都現地機動班等との連携訓練に参加

【時間軸に沿った発災時対応】

発災時の対応		具体的な対応内容	
発生 〜 60分	サービスセンターへの参集	災害対策本部 立ち上げ	○災害対策本部立ち上げ・運用 ○勤務時間内発災時：営業・公益含む全勤務者 SC 参集 ○勤務時間外発災時：「震災時職員参集計画」に基づく参集
	職員等の安全確認		○職員の安否確認・責任者・役割分担決定 ○大規模救出救助活動拠点確保・非常用備品・電源、通信手段確保 ○東京都や「災害対策本部」、「現場対策班」間の情報伝達
	現場対策班立ち上げ		○公園利用者、帰宅困難者等への一時滞在施設等情報提供 ○チェックリストを使用した園内被災状況点検 ○東京都現地機動班と連携した大規模救出救助活動拠点確保 ○エリア確保・着陸サイン準備等ヘリポート運用支援 ○区市との情報伝達、避難者への情報提供
半日	避難誘導・園内施設点検	作業の指示・進行状況把握・グループ公園間での情報交換等	○園内進入口開放、緊急車両通行部の動線確保、各施設被災状況の把握と立入禁止などの応急措置
	園内主要施設の復旧		○自衛隊等、大規模救出救助活動拠点活動拠点に展開する部隊到着後の支援 ○防災トイレ、かまどベンチ、防災パーゴラ等防災関連施設運用支援 ○応急給水槽等、他管理者の防災関連施設運用支援 ○震災時利用計画に基づく公園利用スペースの確保支援 ○避難者等への情報提供、関連機関等への被災状況の発信
当日 〜 3日	活動拠点利用機関との連携 震災時公園利用スペースの確保		

2 地域との連携の強化策

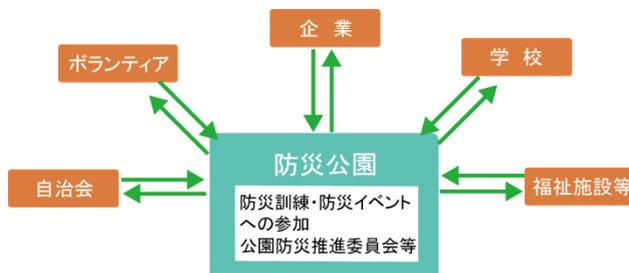
私たちは、地域の様々な主体と連携した防災訓練や防災イベントの実施等により、地域との連携を強化してきました。今後は、このような連携を更に強固なものとし、公園の防災力を向上させるとともに、公園が地域の防災活動の拠点となるような管理運営により、地域の防災力向上に寄与していきます。

(1) 公園の防災力強化のための地域連携

- ・防災訓練等の参加者から希望者を募り、「公園防災推進委員」に任命し、「公園防災推進委員会」を開催します。また、防災訓練の企画等への協力を依頼し、連携して訓練を実施します。

(2) 公園を拠点とした地域の防災力の向上

- ・地域での防災訓練や普及活動に積極的に協力し、職員による講義・訓練指導など、防災に関する普及啓発を推進します。



公園を拠点とした地域の防災力向上の取組

3 防災訓練の充実による地域防災力の向上

発災時、避難場所としての公園の機能を十分に発揮させるためには、地域の人々が公園管理者と連携しつつ共助の担い手として積極的に避難場所の運用に協力してもらえるよう、防災意識を高めていくことが重要です。これまで実施してきた地域連携訓練や防災イベントのノウハウを生かし、防災訓練等の内容をさらに充実させることで地域の防災力を高めていきます。

(1) 防災普及啓発の推進

- ・より多くの住民に公園での防災訓練やイベントに参加していただくよう、防災に関する普及啓発を推進します。
- ・公園周辺の自治会等に働きかけ、職員が防災公園の役割や機能に関する説明を行う等、防災に関する普及啓発を推進し、地域の防災意識を高めます。
- ・防災施設見学会や、灯りづくりなど簡単な防災スキルが体験できるワークショップ等の開催により、地域住民等が防災公園等に関心を深めるきっかけをつくります。
- ・自主事業の一環として、地元の自治体や警察、消防等の関係機関、自治会、学校、企業が参加する防災フェスタ等を開催します。また、防災関連企業の出展等も誘致し、フェスタの開催を契機に様々な主体が連携する機会を提供します。
- ・防災訓練やイベントに参加した子どもを「子ども防災公園博士」に任命し認定メダルを授与する等、子どもの関心を深める工夫を行います。

(2) 地域連携訓練の内容強化

- ・光が丘公園での共助訓練等の実績を活かし、公園管理者の支援が不十分な場合でも住民自ら防災関連施設の運用に協力できるようにする防災訓練の実施を拡大します。
- ・防災関連施設の見学から実際の運用へと防災訓練の内容をステップアップするなど、訓練を通じて住民の防災意識の向上を図ります。
- ・自治会等に協力を得て、高齢者や障害者、外国人、乳幼児など、災害時要配慮者への支援を想定した防災訓練を実施します。



自治会との共助防災訓練（光が丘）